

企業における動画活用及び インターネット動画配信利用に関する意識調査報告書

eラーニング戦略研究所
eLearning Strategy Research Institute

株式会社デジタル・ナレッジ <http://study.jp>

目次

1. 調査概要	3
2. 回答者属性	4
3. まとめ	9
4. アンケート結果にみるポイント	10
5. アンケート調査結果 GTグラフ	12
GT表	34
クロス表	56

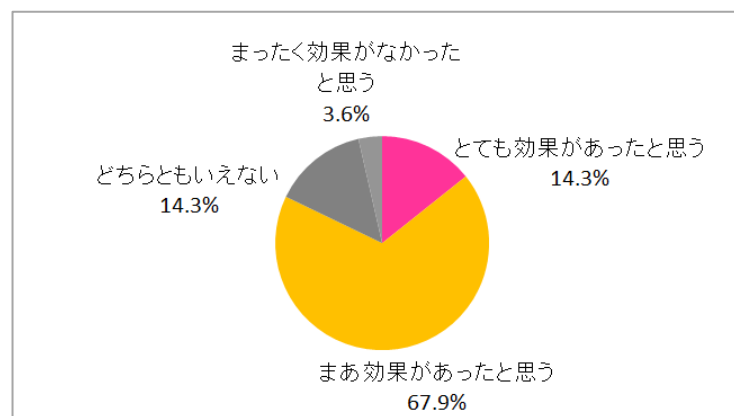
1. 調査概要

eラーニング戦略研究所は、22歳以上の社会人(管理職以上)計300名を対象に、企業における動画活用の実態と、インターネット動画配信サービスの利用に関するアンケート調査を実施しました。(有効回答数300)

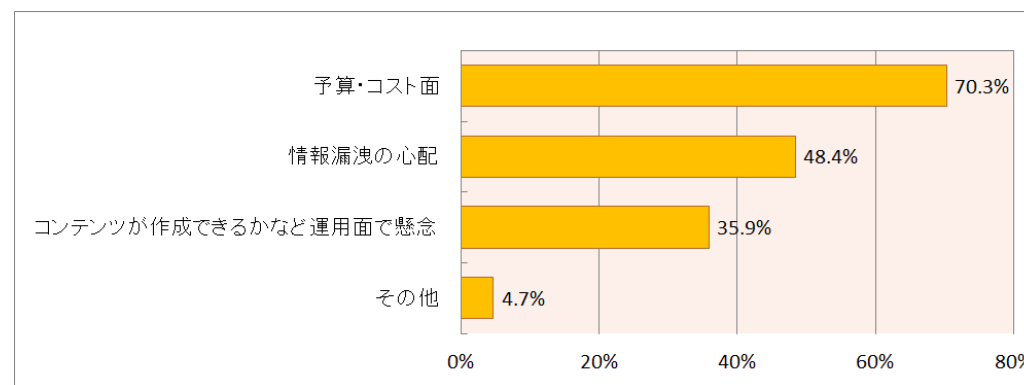
その結果、企業としてインターネット動画配信を「すでに行っている」が9.3%、「行う検討をしている」が21.3%、「行う予定はない」が69.3%という結果となり、企業での動画活用は今だ限定的であることが明らかとなりました。

しかしながら、すでにインターネット動画配信を行っている回答者の8割以上が「効果があった」と答えており、経験者の大半が企業活動における動画活用に手応えを感じていることがわかりました。一方、インターネット動画配信の利用を検討中とする回答者からは、業務知識の伝達や営業活動、顧客対応、社内ナレッジ共有、マーケティングなどさまざまな分野で動画の特性を活かしたいという期待の声が挙げられましたが、実際には「コスト」や「情報漏洩の心配」「運用面での懸念」がネックとなり導入に至っていないケースも少なくないようです。

その他、企業における動画の作成方法や閲覧状況、動画配信サービスの選定基準など、動画活用の現状と企業の本音が注目される調査結果となっています。



設問14. インターネット動画配信を利用した知識・情報共有の効果は？



設問19. インターネット動画配信導入の障害となっているもの、またはなりそうなものは？

2. 回答者属性

アンケート調査概要

調査期間 :2012年4月18日(水)～4月19日(木)

調査方法 :Webアンケート方式

調査対象 :全国の22歳以上の社会人(管理職以上)300名

職業内訳 :会社経営者(7.7%)、会社員(84.3%)、官公庁・団体職員(8.0%)

役職内訳 :取締役以上(10.7%)、部長(24.0%)、課長(29.3%)、係長(36.0%)

業種内訳 :農業(0.3%)、建設業(6.7%)、製造業(30.0%)、電気・ガス・熱供給・水道業(0.7%)、情報通信業(4.3%)、運輸業(4.7%)、卸売・小売業(8.3%)、金融・保険業(6.0%)、不動産業(2.3%)、飲食店・宿泊業(1.0%)、医療・福祉(5.7%)、教育・学習支援(2.0%)、複合サービス業(1.0%)、出版(0.3%)、新聞社(0.3%)、ITサービス(7.7%)、コンサルタント(0.3%)、その他サービス業(12.7%)、その他(5.7%)

男女内訳 :男性(94.7%)、女性(5.3%)

年代別内訳:22～29歳(1.3%)、30～39歳(11.0%)、40～49歳(42.7%)、50～59歳(45.0%)

職業別

		N	%
全体		300	100.0%
1	会社経営者	23	7.7%
2	会社員(正社員・派遣・契約社員)	253	84.3%
3	官公庁・団体職員(※教員を除く)	24	8.0%

役職別

		N	%
全体		300	100.0%
1	取締役以上(会長・社長・専務等)	32	10.7%
2	部長	72	24.0%
3	課長	88	29.3%
4	係長	108	36.0%

業種別

		N	%
全体		300	100.0%
1	農業	1	0.3%
2	建設業	20	6.7%
3	製造業	90	30.0%
4	電気・ガス・熱供給・水道業	2	0.7%
5	情報通信業	13	4.3%
6	運輸業	14	4.7%
7	卸売・小売業	25	8.3%
8	金融・保険業	18	6.0%
9	不動産業	7	2.3%
10	飲食店・宿泊業	3	1.0%
11	医療・福祉	17	5.7%
12	教育・学習支援	6	2.0%
13	複合サービス業(郵便局・組合など)	3	1.0%
14	出版	1	0.3%
15	新聞社	1	0.3%
16	ITサービス	23	7.7%
17	コンサルタント	1	0.3%
18	その他サービス業	38	12.7%
19	その他	17	5.7%

性別

		N	%
全体		300	100.0%
1	男性	284	94.7%
2	女性	16	5.3%

年齢別

		N	%
全体		300	100.0%
1	22歳～29歳	4	1.3%
2	30歳～39歳	33	11.0%
3	40歳～49歳	128	42.7%
4	50歳～59歳	135	45.0%

都道府県別

全体		N	%	全体		N	%
		300	100.0%			300	100.0%
1	北海道	17	5.7%	25	滋賀県	2	0.7%
2	青森県	0	0.0%	26	京都府	6	2.0%
3	岩手県	2	0.7%	27	大阪府	22	7.3%
4	宮城県	6	2.0%	28	兵庫県	18	6.0%
5	秋田県	3	1.0%	29	奈良県	4	1.3%
6	山形県	2	0.7%	30	和歌山県	2	0.7%
7	福島県	0	0.0%	31	鳥取県	0	0.0%
8	茨城県	3	1.0%	32	島根県	1	0.3%
9	栃木県	3	1.0%	33	岡山県	2	0.7%
10	群馬県	4	1.3%	34	広島県	7	2.3%
11	埼玉県	21	7.0%	35	山口県	1	0.3%
12	千葉県	19	6.3%	36	徳島県	1	0.3%
13	東京都	44	14.7%	37	香川県	4	1.3%
14	神奈川県	34	11.3%	38	愛媛県	0	0.0%
15	新潟県	2	0.7%	39	高知県	0	0.0%
16	富山県	1	0.3%	40	福岡県	3	1.0%
17	石川県	2	0.7%	41	佐賀県	1	0.3%
18	福井県	3	1.0%	42	長崎県	0	0.0%
19	山梨県	4	1.3%	43	熊本県	4	1.3%
20	長野県	7	2.3%	44	大分県	2	0.7%
21	岐阜県	7	2.3%	45	宮崎県	0	0.0%
22	静岡県	4	1.3%	46	鹿児島県	4	1.3%
23	愛知県	27	9.0%	47	沖縄県	0	0.0%
24	三重県	1	0.3%	48	その他	0	0.0%

3. まとめ

個人が撮影した映像を気軽にインターネット上で公開・配信できるようになるなど、今や動画によるコミュニケーションがごく一般的となりつつあります。最近では、企業における動画活用にも注目が集まっていますが、その実態はどのようになっているのでしょうか。今回は、全国の22歳以上の社会人（管理職以上）計300名を対象に、企業における動画活用とインターネット動画配信利用に関するアンケート調査を実施しました。

その結果、企業としてインターネット動画配信を「すでに行っている」が9.3%、「行う検討をしている」が21.3%、「行う予定はない」が69.3%という結果となり、企業での動画活用は今だ限定的であることが明らかとなりました。

しかしながら、すでにインターネット動画配信を行っている回答者の8割以上が、動画配信を利用した知識・情報共有について「効果があった」と答えており、経験者の大半が企業活動における動画活用に手応えを感じていることがわかりました。配信インフラとしては「YouTube」や「USTREAM」といった無料サービスや、自社サイト、グループウェアなどの利用が多く、配信用動画については「クオリティの追求」「制作時間がない」といった理由で制作会社へ外注している企業が多い傾向が見られました。今後、社内で簡単に動画編集を行えるツールや手法が確立されれば、動画配信による高い効果を企業が享受できる可能性がさらに広がるものと考えられます。

一方、インターネット動画配信の利用を検討中の回答者からは、「業務知識の伝達」や「営業活動」「顧客対応」「社内ナレッジ共有」「マーケティング」「社員教育」「広報」など、さまざまな分野で動画の特性を活かしたいという期待の声が挙げられましたが、実際には「コスト」や「情報漏洩の心配」「運用面での懸念」がネックとなり導入に至っていないケースも少なくないようです。企業側は、会社のPCだけでなくタブレット端末や個人のスマートフォンでの動画閲覧も視野に入れて検討を進めており、セキュリティ対策の強化などが実現されれば、企業における動画活用の用途はさらに広がるものと期待されます。

企業が動画配信を行う場合、その目的・課題によって適切な動画の内容やサイズ、インフラを準備する必要があり、その手間やコストが、企業の動画活用が進まない一因になっているようです。とはいえ、複雑な情報をわかりやすく伝える手段として動画が最適な方法であることは間違いなく、今後動画を効果的に活用できるかどうかは企業活動における大きなポイントとなりそうです。

4. アンケート結果にみるポイント

■インターネット動画配信を「会社情報」「商品・サービス」「業務知識」などの共有に活用、8割以上が「効果あり」と回答

回答者の4分の1が「知識・情報共有を行いたい動画」を会社に保有していると回答し、その内容は「会社案内」54.4%、「商品・サービス紹介」51.9%、「業務知識・マニュアル」48.1%などが多いことがわかった。また、動画の形式としては「DVD」「電子データ」が主流となっている。

次に、企業としてインターネット動画配信を利用したいか尋ねた結果、「すでに行っている」が9.3%、「行う検討をしている」が21.3%、「行う予定はない」が69.3%となった。

すでにインターネット動画配信を行っている回答者は、主に会社情報や商品・サービス、業務知識・マニュアルの共有に活用しているケースが多く、動画配信を利用した知識・情報共有について8割以上が「効果があった」と回答。経験者の大半が企業活動における動画活用に手応えを感じていることが明らかとなった。動画配信インフラとしては、「YouTube」や「USTREAM」といった無料サービスや、自社サイト、グループウェアなどの利用が多く、その選定理由には「やりやすい」「安価」「普及しているから」などが目立ったが、選定理由を「わからない」とする回答者も多かった。配信用動画については「クオリティの追求」「制作時間がない」といった理由で制作会社へ外注している企業が多い傾向が見られた。「制作環境がない」「社内に制作能力を持つ者がいない」という企業も少なくないようだ。

以上の結果から、すでにインターネット動画配信を行っている企業は、身近にある手軽なツールを選び動画配信をスタートしているケースが多く、大半がその効果に手応えを感じている傾向が見られた。現状では制作会社へ動画編集を外注している企業が多いが、「制作時間がない」「制作環境がない」「制作能力を持つ者がいない」の3“ない”をクリアし、社内で簡単に動画編集を行えるツールや手法が確立されれば、動画配信による高い効果を企業が享受できる可能性がさらに拡がるものと考えられる。

■インターネット動画配信サービスの選定ポイントは、「機能」「使いやすさ」と「情報漏洩対策」。 導入時の最大のネックは「コスト」。

インターネット動画配信の利用を検討中とする回答者に、主にどのような課題解決に利用したいか尋ねたところ、動画の特性を活かした「業務知識の伝達」や「営業活動」「顧客対応」「社内ナレッジ共有」「マーケティング」「社員教育」「広報」などへの活用に意欲的であることがわかった。その他、「データ保有量の削減」「経費の削減」へ期待する声も見られた。

では、企業ではインターネット動画配信サービスを選定する際にどのような点を重視しているのだろうか。アンケートでは、「充実した機能」60.9%、「情報漏洩対策」59.4%、「使いやすさ」56.3%という結果となった。一方で、導入の障害となっているもの、またはなりそうなものとして「予算・コスト面」70.3%、「情報漏洩の心配」48.4%、「運用面で懸念」35.9%などが挙げられた。

また、インターネット動画配信を利用すると想定した場合、閲覧する環境としては「会社のPC」がもっとも多く92.2%、次いで「自宅のPC」23.4%、「会社配布のタブレット」18.8%、「個人のスマートフォン」15.6%となった。

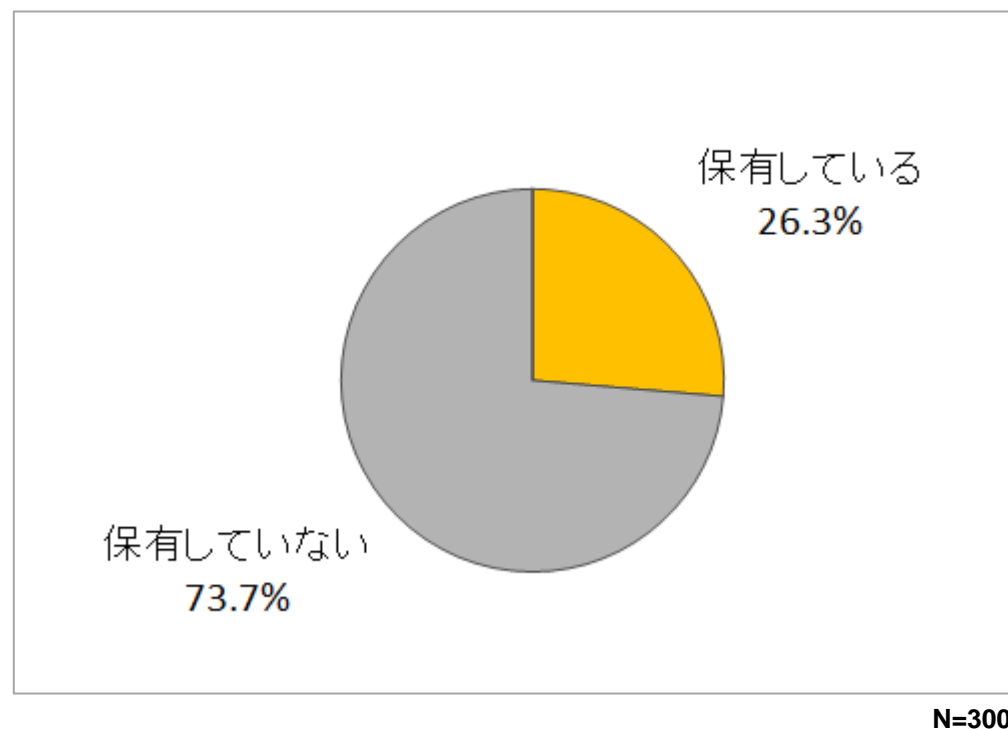
次に、「インターネット動画配信を行っておらず、今後も行わない」と回答した人にその理由を尋ねたところ、「効果が不明確」がもっとも多く39.4%、ついで「情報漏洩が心配」30.8%、「何に利用すればよいかわからない」29.8%、「予算がない」24.0%という結果となった。

インターネット動画配信の利用者は8割以上がその効果を認めているが、今後も動画配信を行わないとする企業はその効果に懐疑的であり、両者の間に大きな意識の違いがあることがわかる。また、インターネット動画配信の利用を検討中の企業では、主に機能や使いやすさを重視して配信サービスを選ぶものの、実際にはコストや運用面での懸念がネックとなり導入に至っていないケースも多いことが明らかとなった。企業側は、会社のPCだけでなくタブレット端末や個人のスマートフォンでの動画閲覧も視野に入れて検討を進めており、セキュリティ対策の強化などが実現されれば、企業における動画活用の用途はさらに広がるものと期待される。

GT グラフ

■設問1

あなたのお勤め先では現在、仕事に関連する「知識・情報共有を行いたい動画」を保有していますか。

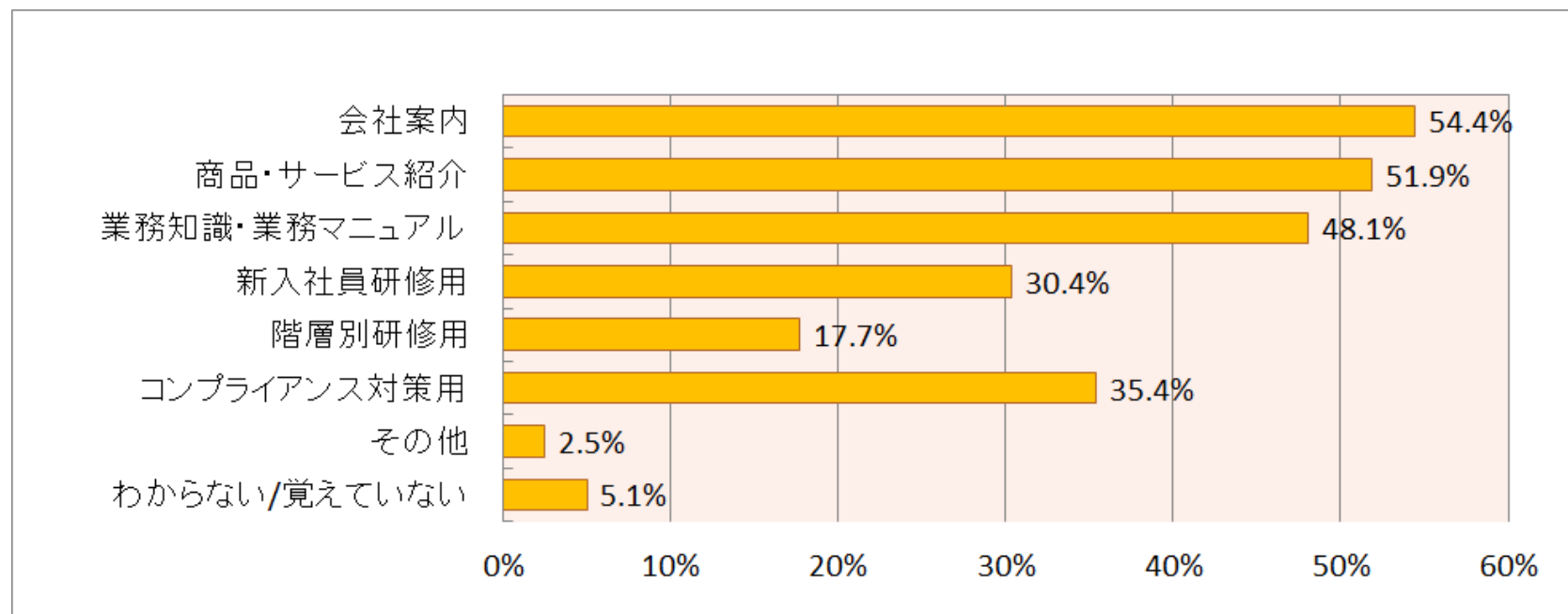
**■考察**

・全体の4分の1が「知識・情報共有を行いたい動画を持っている」と回答。

設問1で「知識・情報共有を行いたい動画を保有している」と回答した79名に質問

■設問2

保有している「知識・情報共有を行いたい動画」の内容をお答えください。(複数回答可)



その他…交通安全啓発用/安全関係

N=79

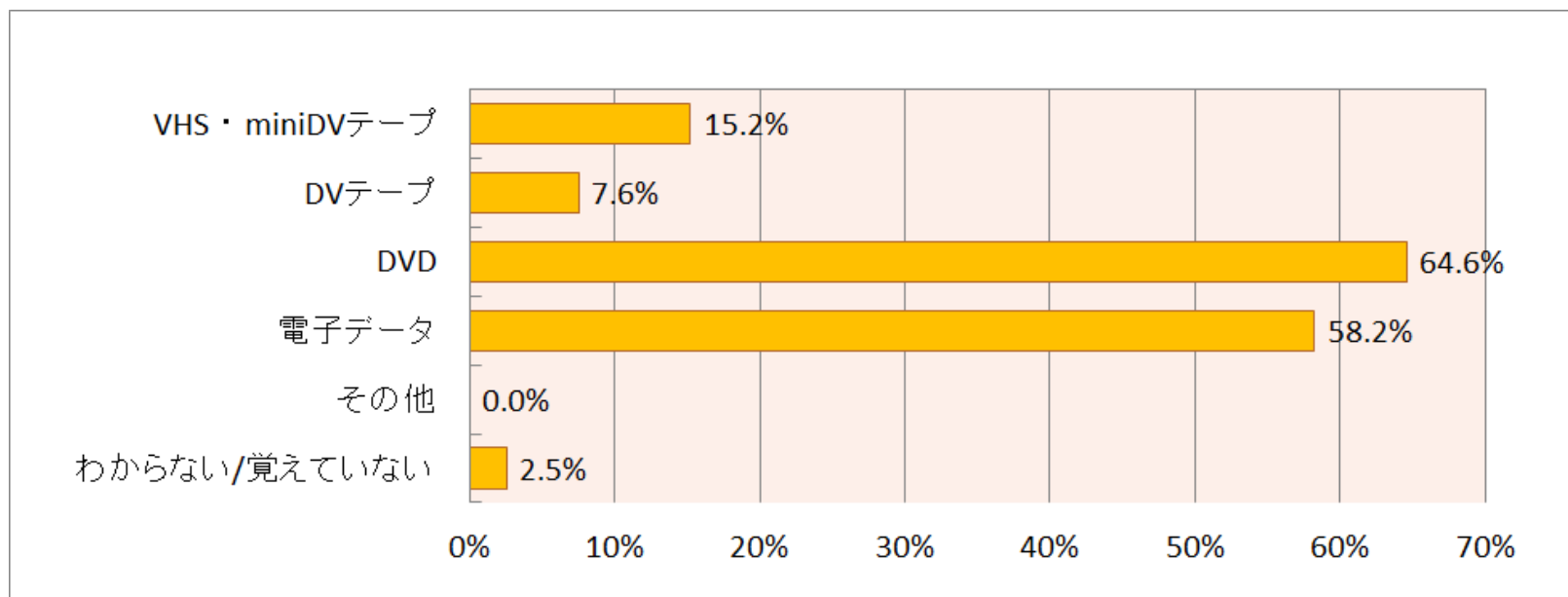
■考察

・動画の内容は「会社案内」「商品・サービス紹介」「業務知識・マニュアル」が多い。

設問1で「知識・情報共有を行いたい動画を保有している」と回答した79名に質問

■設問3

保有している「知識・情報共有を行いたい動画」の保存形状をお答えください。(複数回答可)



N=79

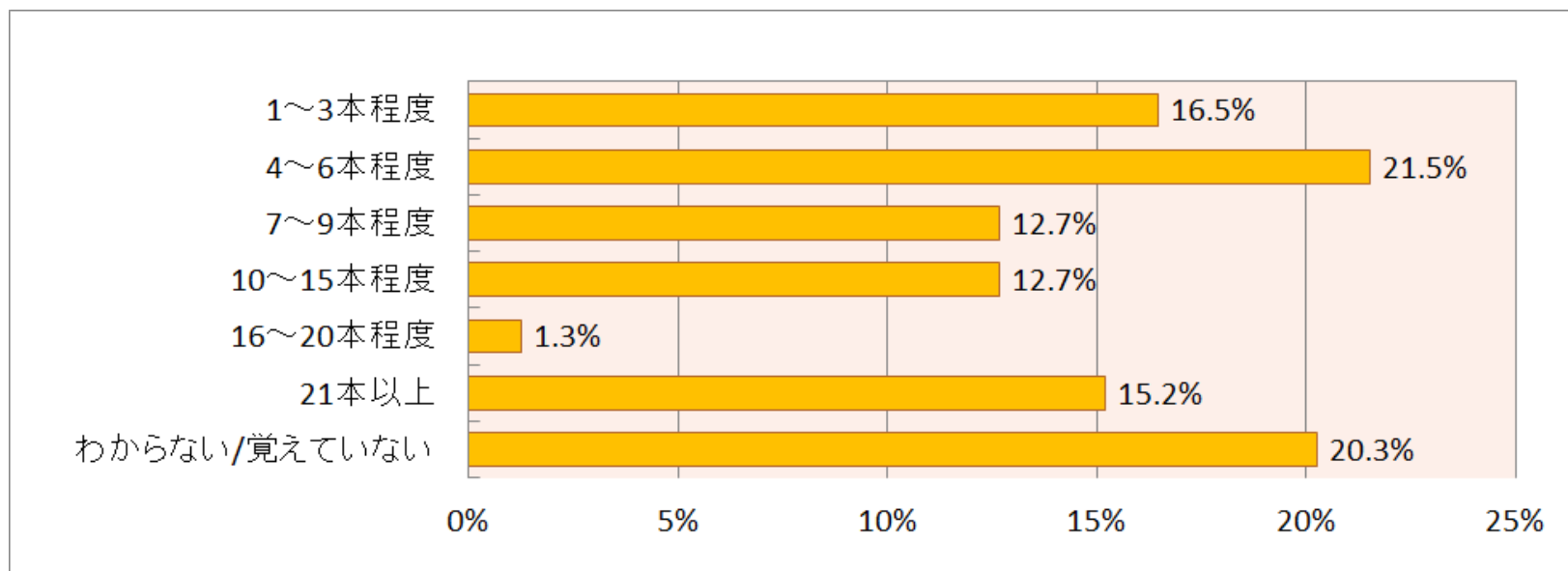
■考察

- ・動画の形式は「DVD」「電子データ」が多数。

設問1で「知識・情報共有を行いたい動画を保有している」と回答した79名に質問

■設問4

保有している「知識・情報共有を行いたい動画」の本数をお答えください。



N=79

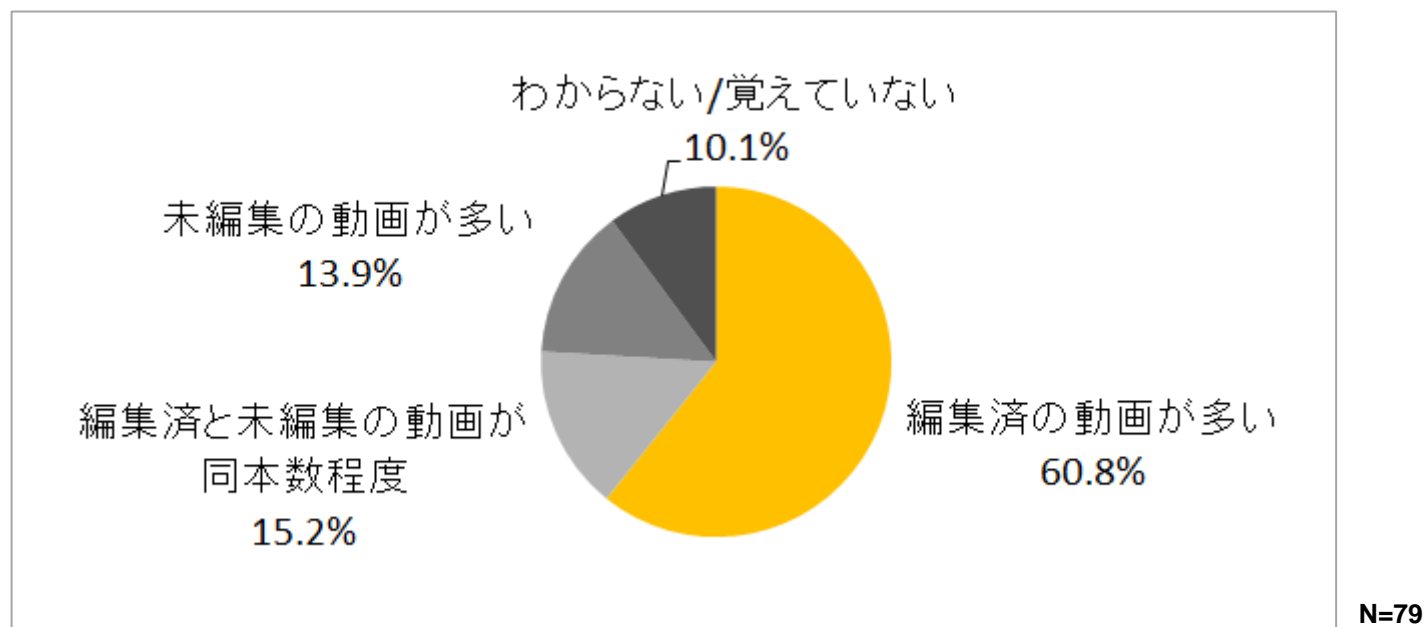
■考察

- ・ 動画の本数は6本以内が全体の38%。

設問1で「知識・情報共有を行いたい動画を保有している」と回答した79名に質問

■設問5

保有している「知識・情報共有を行いたい動画」の編集状態をお答えください。(複数回答可)



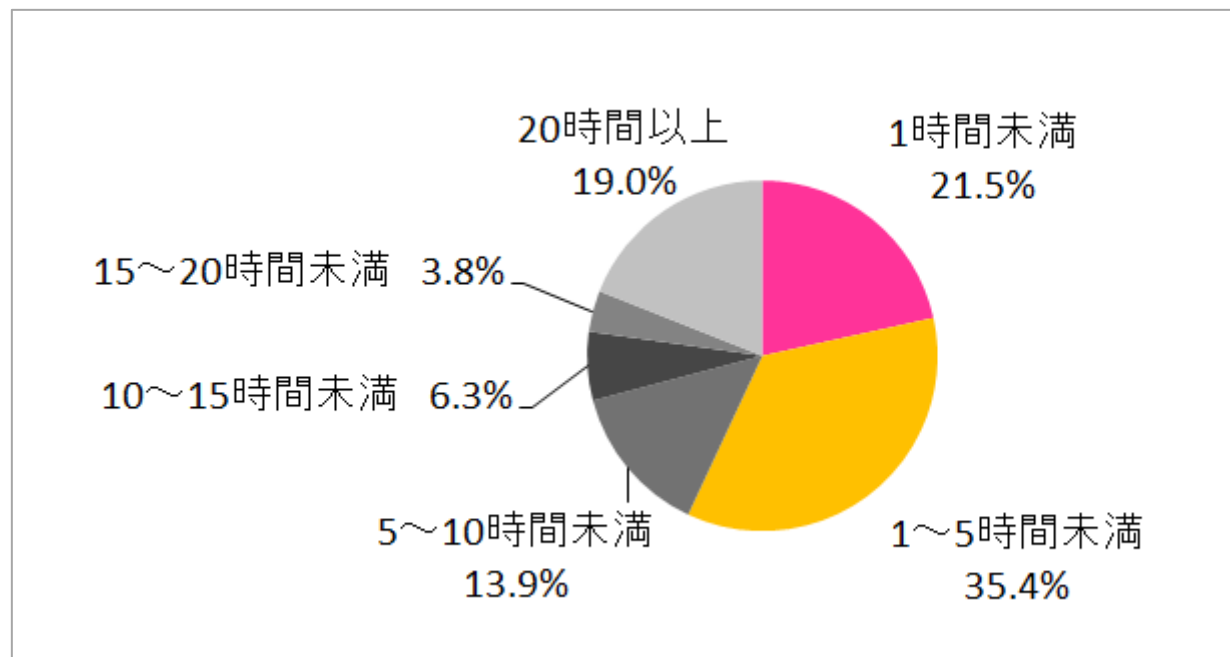
■考察

- ・動画の編集状態は「**編集済みの動画が多い**」が**60.8%**。
- ・すでに編集されている情報動画を持つ企業が比較的多い。

設問1で「知識・情報共有を行いたい動画を保有している」と回答した79名に質問

■設問6

保有している「知識・情報共有を行いたい動画」の合計時間をお答えください。

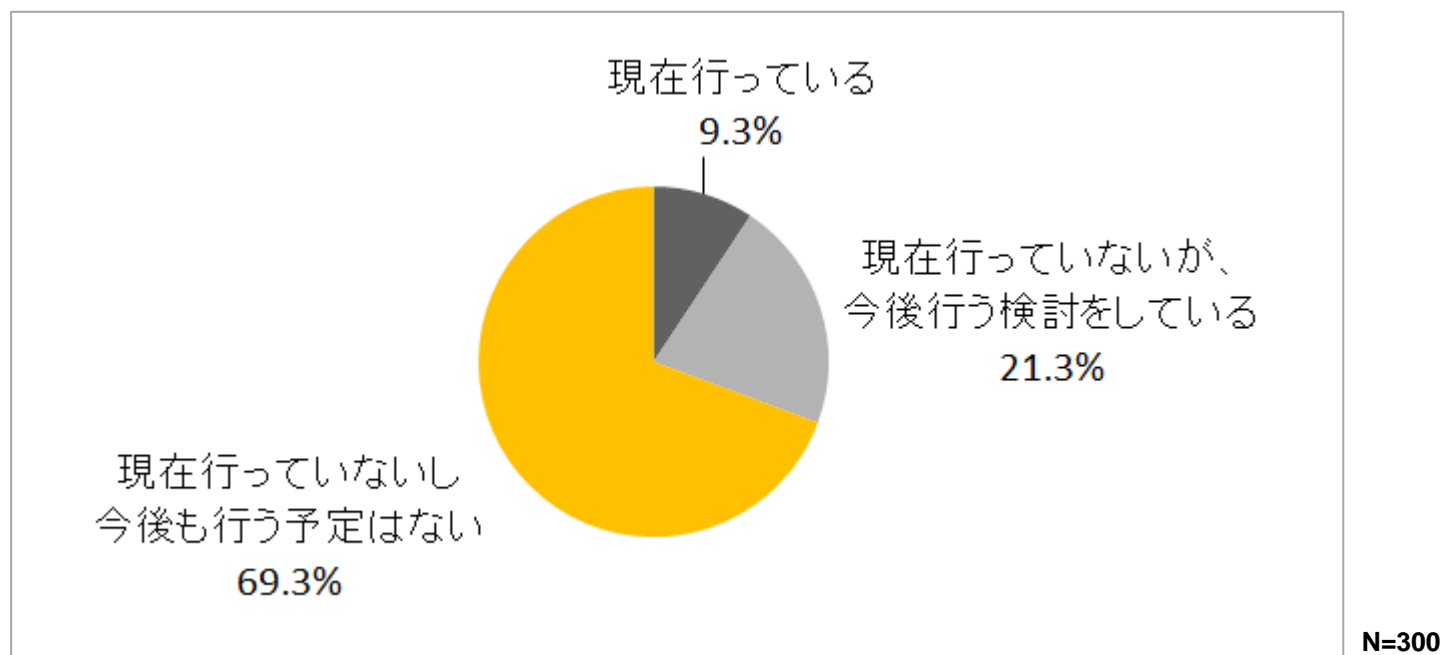


■考察

- ・動画の合計時間は5時間未満が全体の56.9%。
- ・企業における情報動画は比較的短くまとめられていると考えられる。

■設問7

インターネット動画配信を利用して知識・情報の共有を行いたいと思いますか。

**■考察**

- ・インターネット動画配信については「行う予定はない」が最多で69.3%。
- ・「すでに行っている」9.3%、21.3%が「今後行う検討をしている」と回答。

設問7で「インターネット動画配信を現在行っている」と回答した28名に質問

■設問8

インターネット動画配信をどのような知識・情報共有に利用していますか。(自由回答可)

会社情報	会社案内 幹部の訓示、展示会情報、プロモーション情報 IR
商品・サービス紹介	新商品のノウハウ。 商品紹介 紹介、PR
業務知識・マニュアル	仕事の流れを簡単に説明したもの 業務知識の共有 仕事のやり方 技術セミナー公演の際の様子を配信しています
社員教育	様々な教育用動画 若手社員教育 社内のセキュリティについての知識及びテスト
コンプライアンス	会社であった不祥事事例及びコンプライアンス違反事例の紹介 個人情報、コンプライアンス 個人情報保護法

(一部抜粋)

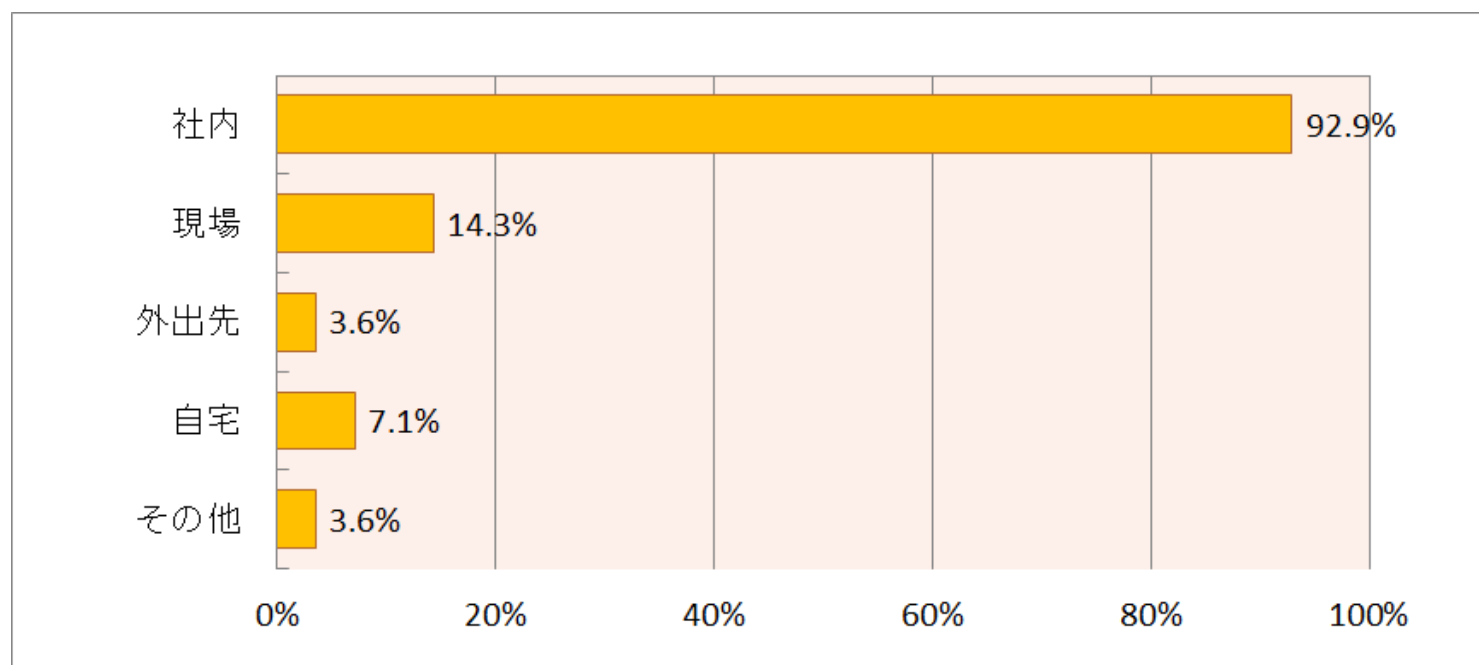
■考察

- ・会社情報や商品・サービス、業務知識・マニュアルの共有に利用されているケースが多い。

設問7で「インターネット動画配信を現在行っている」と回答した28名に質問

■設問9

動画の主な閲覧場所はどこですか。(複数回答可)



その他…お客様向け

N=28

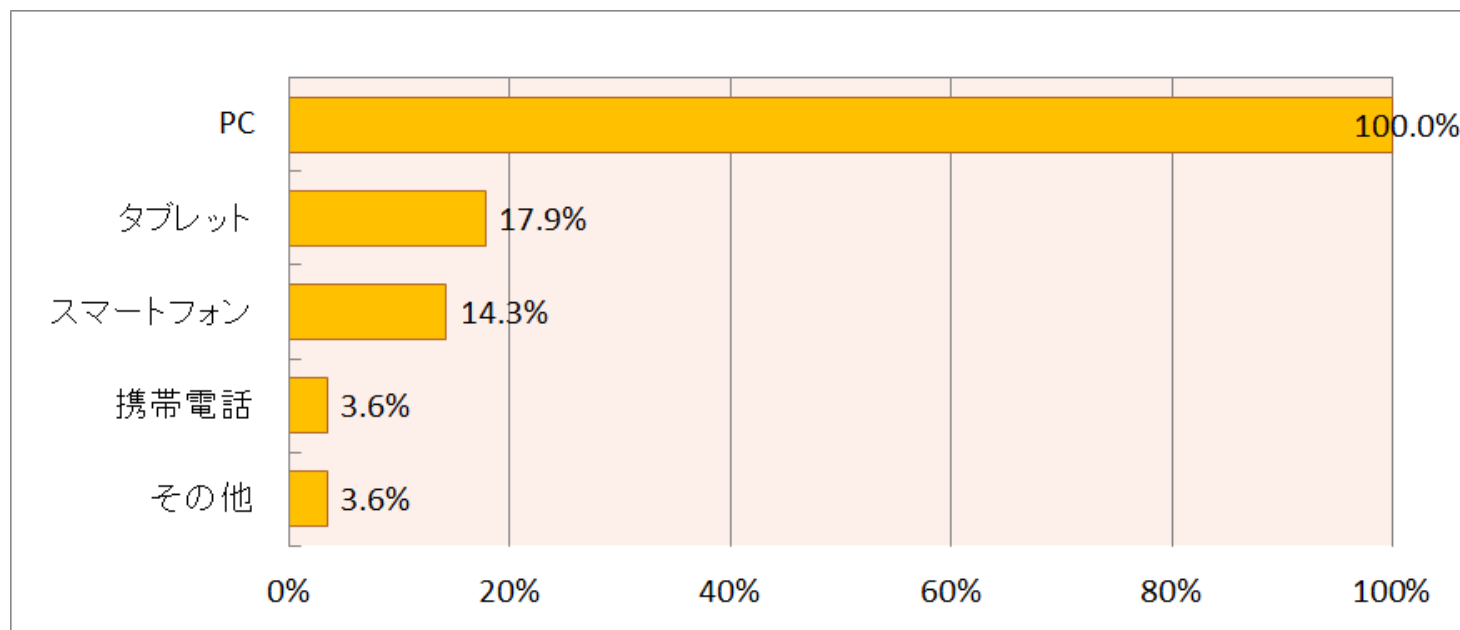
■考察

- ・インターネット配信される動画は主に社内で閲覧されている。

設問7で「インターネット動画配信を現在行っている」と回答した28名に質問

■設問10

動画を閲覧する機器は何ですか。(複数回答可)



その他…テレビ

N=28

■考察

- ・インターネット配信される動画は主にPCで閲覧されている。
- ・タブレット端末やスマートフォンでの利用も増加傾向か。

設問7で「インターネット動画配信を現在行っている」と回答した28名に質問

■設問11

ご利用中のインターネット動画配信の仕組みはどのようなものですか。また、それを採用した主な選定理由をお答えください。(自由回答)

インターネット 動画配信の仕組み	主な選定理由
YouTube	安価 やりやすい 普及している 広まっているから
Flash Player、Windows Media Player、QuickTime	一般的なツールで簡単に再生可能
Google Apps	社に關係する者だけが動画を閲覧できる
自社ホームページにて公開	無償だから
USTREAM	わからない
wmbでメディアプレイヤーで閲覧	わからない
イントラネット	わからない
ノーツ(グループウェア)	わからない
自前サーバ/ホームページ埋め込み	わからない
社内イントラネット	わからない
専用システム	わからない
わからない(回答多数)	わからない

(一部抜粋)

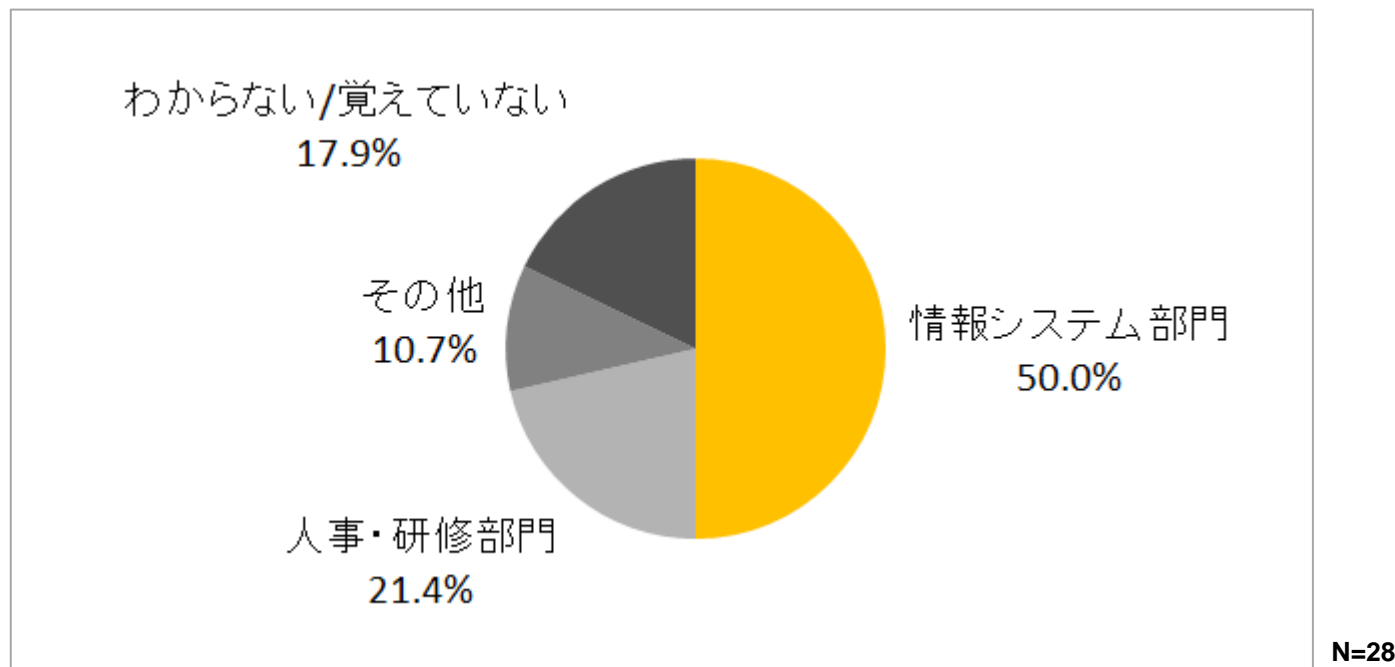
■考察

- ・「YouTube」の利用者が比較的多いことがわかる。
- ・選定理由はわからないとする人も多い。

設問7で「インターネット動画配信を現在行っている」と回答した28名に質問

■設問12

インターネット動画配信の仕組みを選定した主な部署をお答えください。



その他…営業／広報／店舗開発

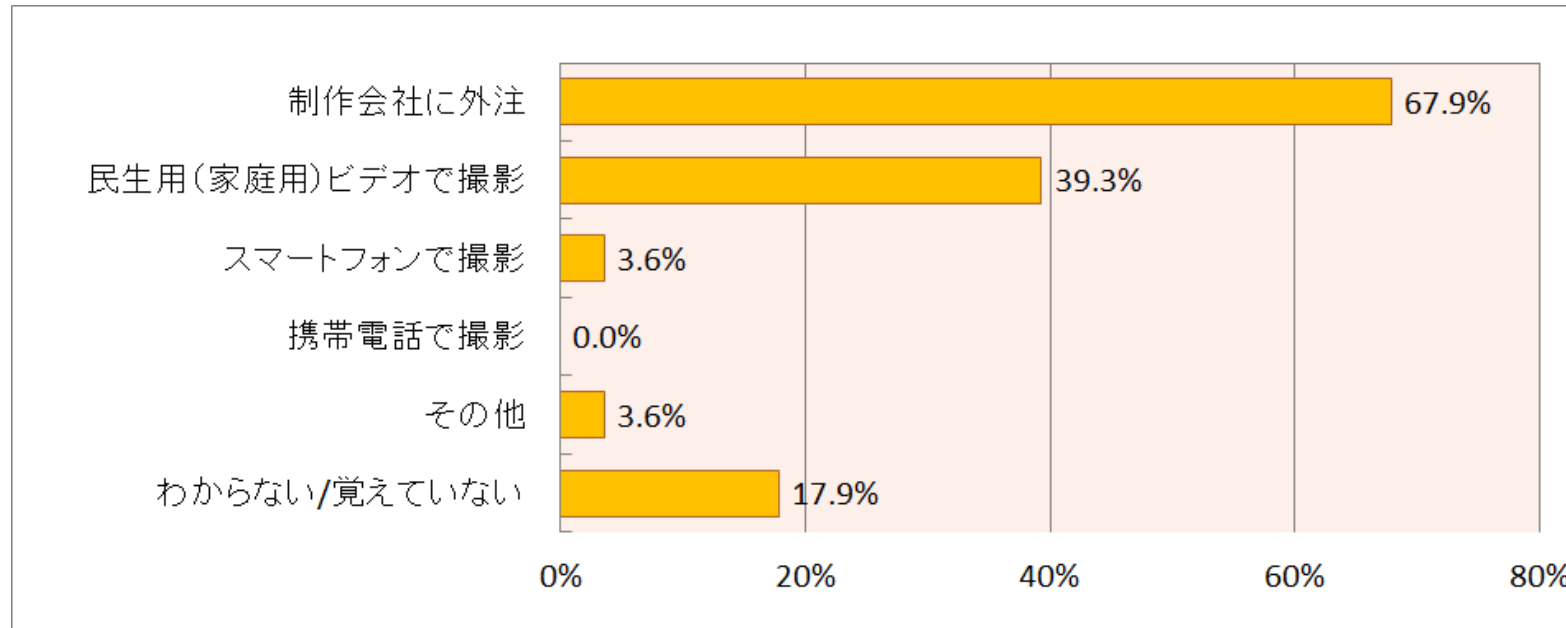
■考察

- ・インターネット動画配信システムを選定するのは「情報システム部門」が最多。

設問7で「インターネット動画配信を現在行っている」と回答した28名に質問

■設問13

インターネット配信用動画の作成はどのように行っていますか。(複数回答可)



その他…広報担当

N=28

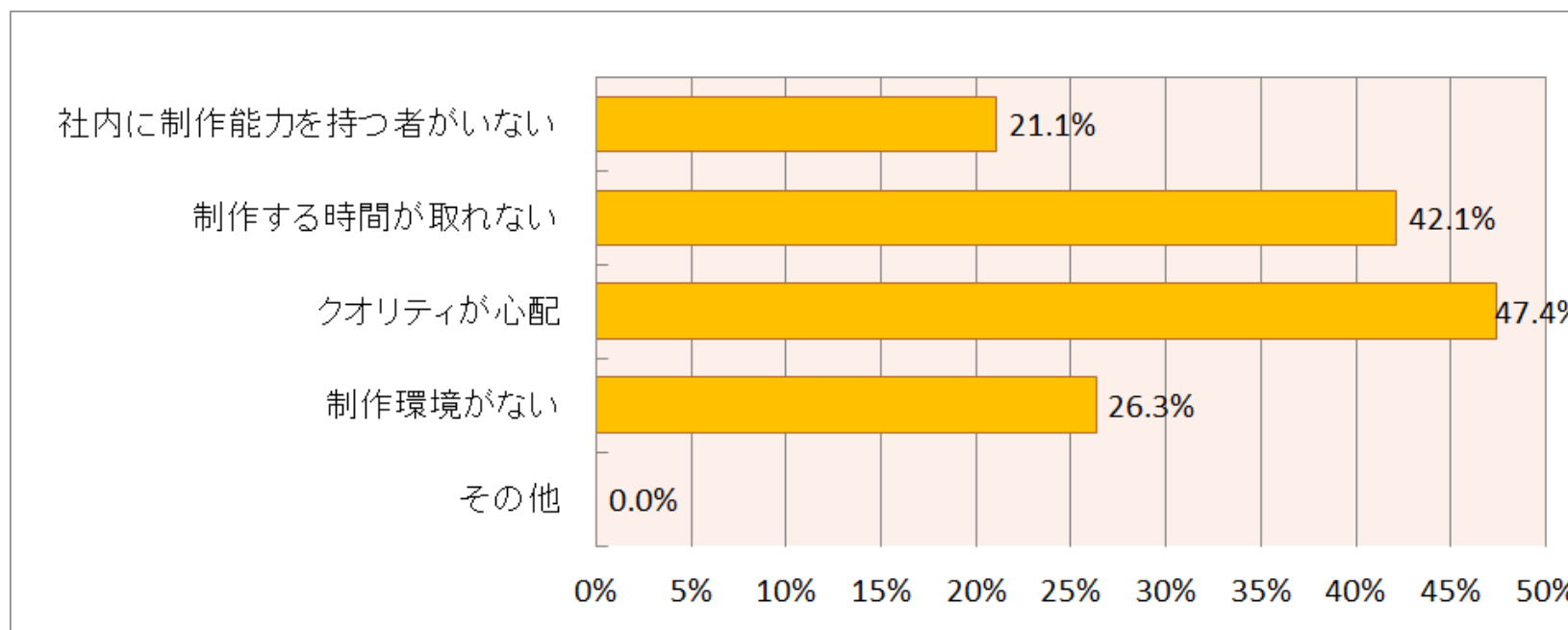
■考察

- ・「制作会社に外注」がもっとも多く**67.9%**。
- ・「民生用ビデオで自社撮影」している企業も**39.3%**に上る。

設問7で「インターネット動画配信を現在行っている」と回答した28名に質問

■設問13-1

制作会社に外注する理由はなぜですか。(複数回答可)



N=28

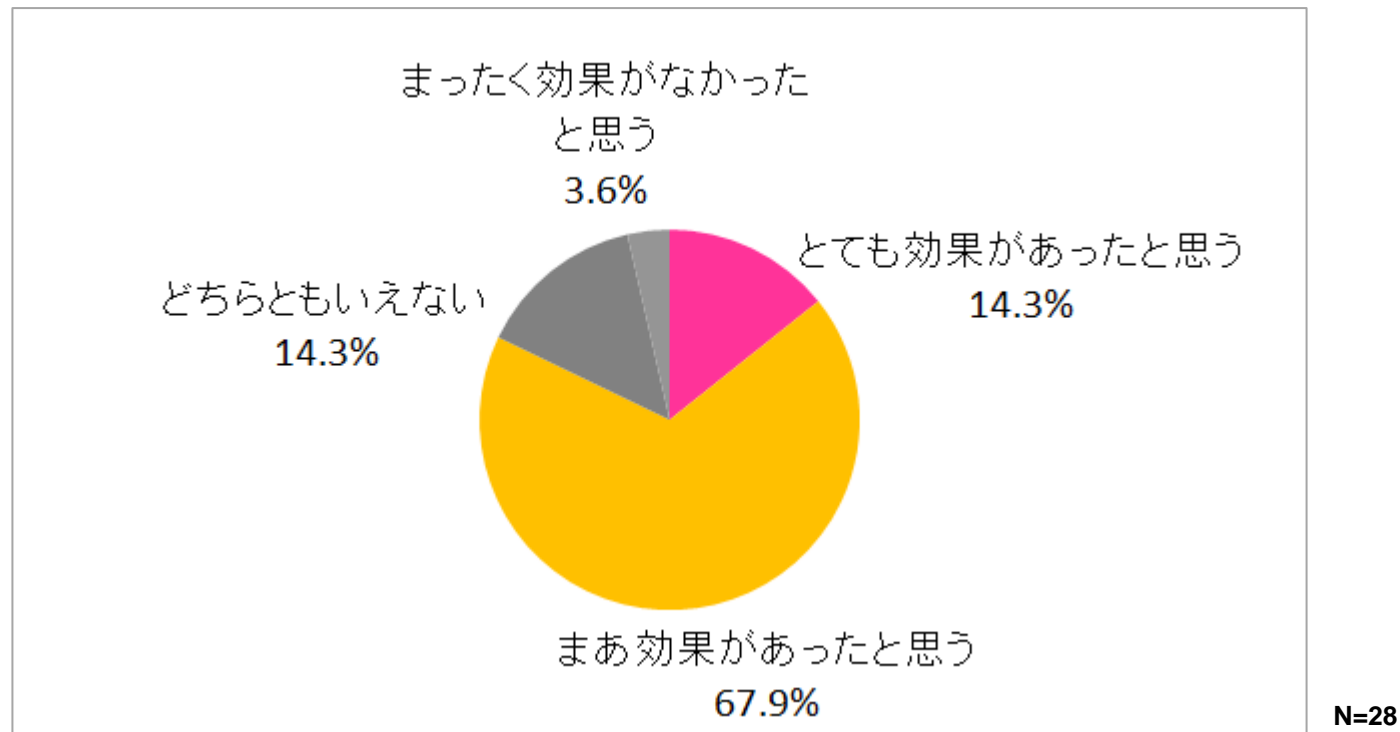
■考察

- ・「動画のクオリティ追求」「制作時間がない」が制作会社に外注する2大理由。
- ・「制作環境がない」「社内に制作能力を持つ者がいない」企業も少なくない。

設問7で「インターネット動画配信を現在行っている」と回答した28名に質問

■設問14

インターネット動画配信を利用した知識・情報の共有は効果がありましたか。



■考察

- ・「とても効果があった」「まあ効果があった」が82.2%。
- ・インターネット動画配信を利用し情報共有を行う企業の多くが手応えを感じている。

設問7で「インターネット動画配信を行っていないが、今後行う検討をしている」と回答した64名に質問

■設問15

インターネット動画配信を主にどのような課題の解決に利用したいと考えていますか。(自由回答)

業務知識・技能の伝達	文章では表しにくい技能的な伝達 適切な工具の使い方、機械の組立手順等 現場ノウハウの伝承 業務知識教育 業務の平準化、人によるバラツキの削減 属人知識のオープン化
営業活動・顧客対応	商品案内・販売促進 出張先に会社案内のDVDを忘れた時
社内ナレッジ共有	海外拠点とのナレッジ共有 標準的な全社共通課題 情報共有化に活用したい
マーケティング	まだリーチしていない層へのアプローチ 顧客の反応を反映させる
社員教育	新入社員が円滑に研修を受けられることを目指す 支店での社員教育
広報	会社の仕事内容を広報するため 企業の紹介、業務内容、人材の募集
コンプライアンス	コンプライアンスの周知徹底のための動画を配信する
その他	データ保有量を減らしたい 人的活動の負荷削減、経費の削減 複数拠点でのセミナー内容の共有 具体的にはまだ何もプランはありません

(一部抜粋)

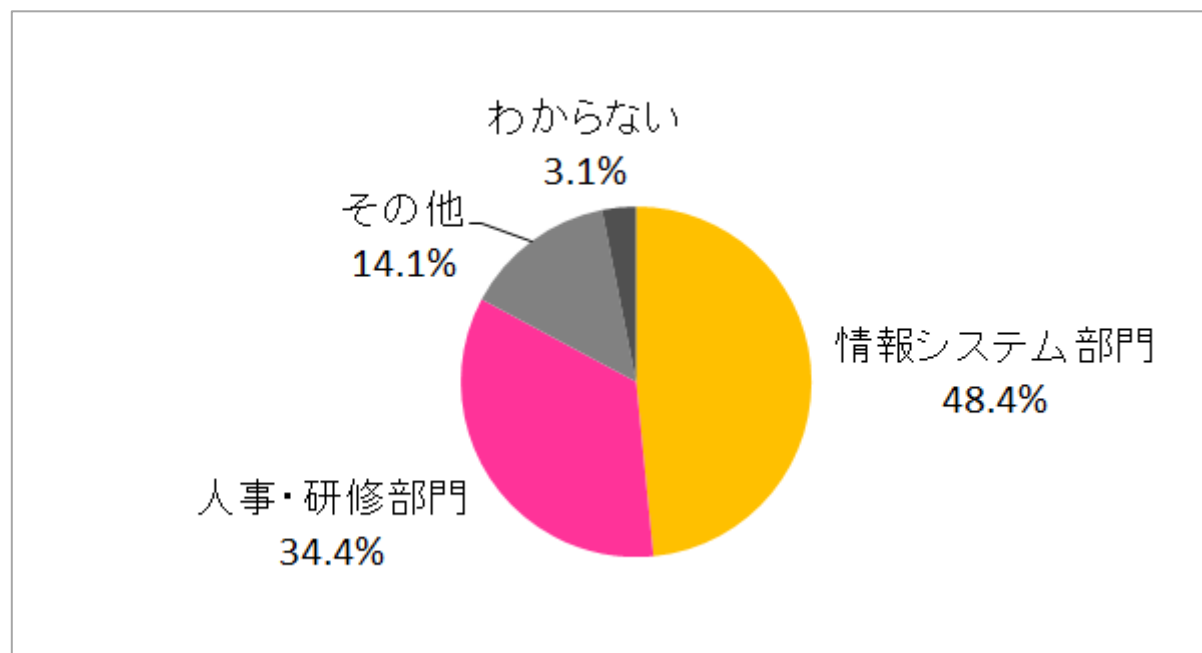
■考察

- ・動画の特性を生かした「業務知識の伝達」や「営業活動への活用」などに意欲的。
- ・「データ保有量の削減」「経費の削減」につなげたいという意見も。

設問7で「インターネット動画配信を行っていないが、今後行う検討をしている」と回答した64名に質問

■設問16

インターネット動画配信を利用して知識・情報の共有を実施する場合、あなたのお勤め先ではどの部門が主な選定・担当部門になりますか。



N=64

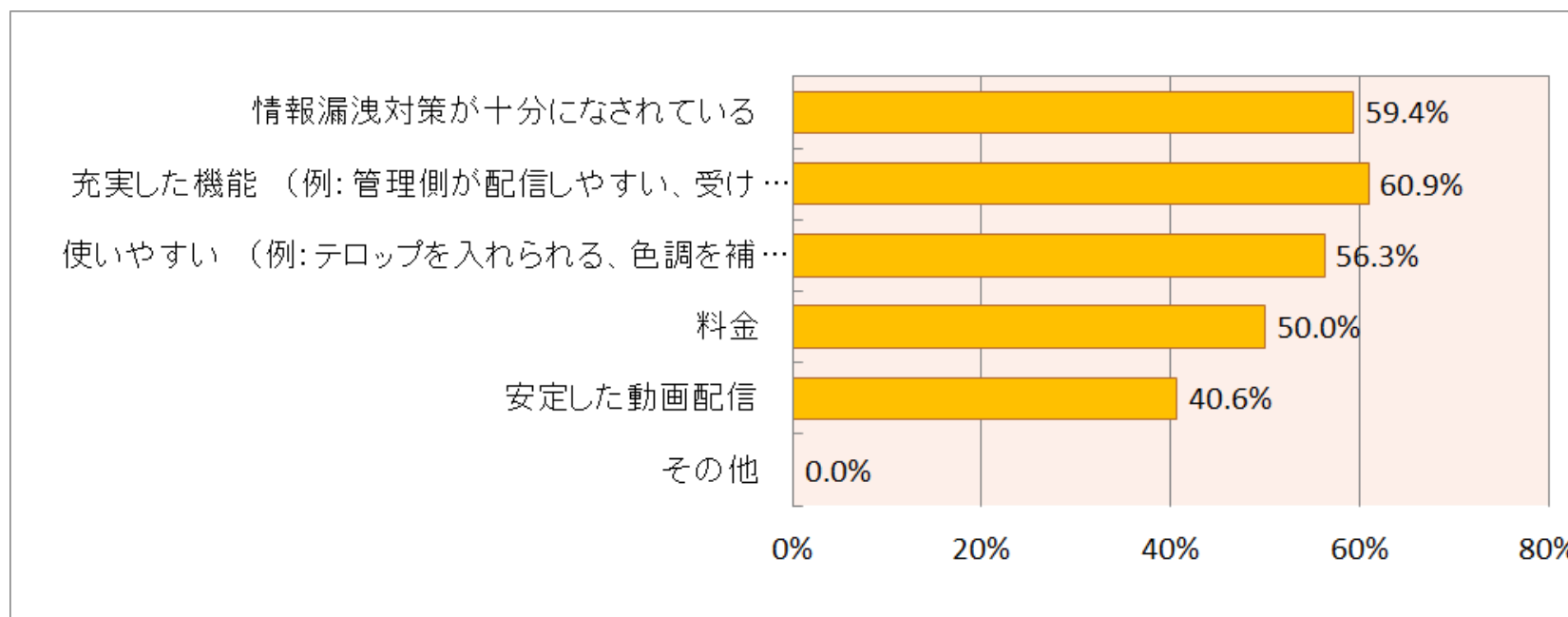
その他…生産部／経営管理／資材／開発／外部／経営部門／広報部門

■考察

・インターネット動画配信システムを選定するのは「情報システム部門」が最多。

設問7で「インターネット動画配信を行っていないが、今後行う検討をしている」と回答した64名に質問**■設問17**

インターネット動画配信サービスを決定する際の選定基準として重要視することをお答えください。
(複数回答可)



N=64

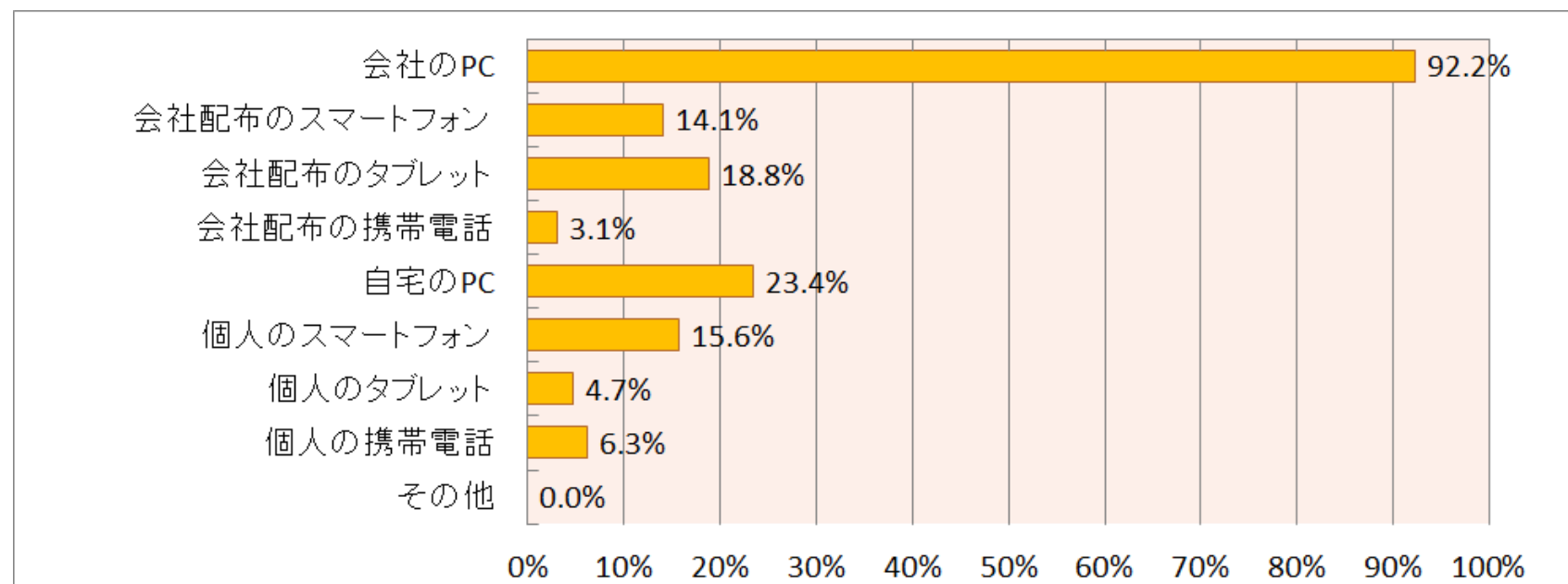
■考察

・企業が求めるインターネット動画配信の条件は「**充実した機能**」「**情報漏洩対策**」「**使いやすさ**」。

設問7で「インターネット動画配信を行っていないが、今後行う検討をしている」と回答した64名に質問

■設問18

インターネット動画配信を利用すると想定した場合、閲覧する環境としてあてはまるものをお答えください。(複数回答可)



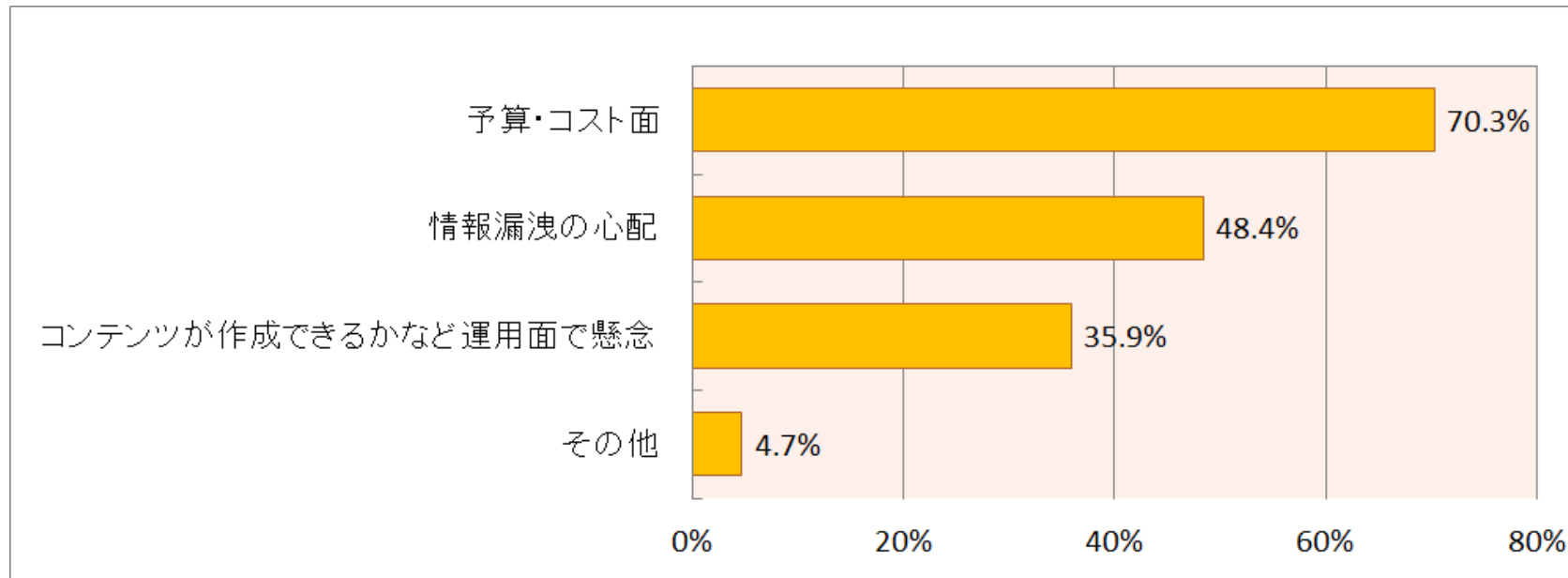
N=64

■考察

- ・「**会社のPC**」**92.2%が最多**。
- ・次いで「**自宅のPC**」**23.4%**、「**会社配布のタブレット**」**18.8%**、「**個人のスマートフォン**」**15.6%**。
- ・会社以外での動画閲覧も今後増えていく可能性がある。

設問7で「インターネット動画配信を行っていないが、今後行う検討をしている」と回答した64名に質問**■設問19**

インターネット動画配信導入への障害となっているもの、またはなりそうなものをお答えください。
(複数回答可)



その他…コンテンツの撮影・編集手間／単純に時間がない

N=64

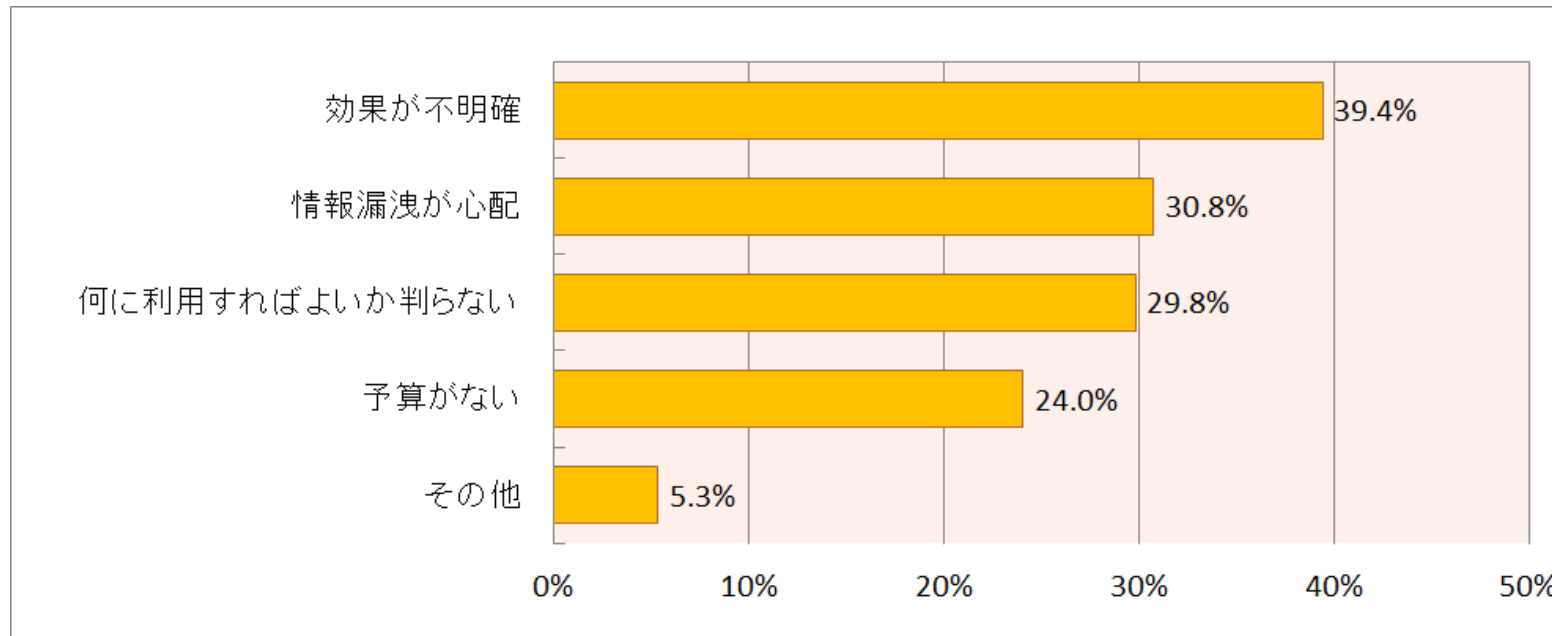
■考察

- ・最大の障害は「予算・コスト面」70.3%。
- ・コスト問題が情報漏洩や運用面での懸念を上回っている。

設問7で「インターネット動画配信を行っていないし今後も行う予定はない」と回答した208名に質問

■設問20

インターネット動画配信を利用した知識・情報共有を行わない理由はなぜですか。(複数回答可)



その他…必要ない(回答多数)／セキュリティー上の課題／機密情報／見るための時間が別途必要

N=208

■考察

- ・インターネット動画配信を行わない企業はその効果に懐疑的である。
- ・「とくに利用用途がない」「必要ない」という声も少なくない。

G T 表

■設問1

あなたのお勤め先では現在、仕事に関連する「知識・情報共有を行いたい動画」を保有していますか。

		N	%
全体		300	100.0%
1	保有している	79	26.3%
2	保有していない	221	73.7%
3	わからない	0	0.0%

■考察

・全体の4分の1が「知識・情報共有を行いたい動画を持っている」と回答。

設問1で「知識・情報共有を行いたい動画を保有している」と回答した79名に質問

■設問2

保有している「知識・情報共有を行いたい動画」の内容をお答えください。(複数回答可)

		N	%
全体		79	100.0%
1	会社案内	43	54.4%
2	商品・サービス紹介	41	51.9%
3	業務知識・業務マニュアル	38	48.1%
4	新入社員研修用	24	30.4%
5	階層別研修用	14	17.7%
6	コンプライアンス対策用	28	35.4%
7	その他	2	2.5%
8	わからない/覚えていない	4	5.1%

その他…交通安全啓発用／安全関係

■考察

・動画の内容は「会社案内」「商品・サービス紹介」「業務知識・マニュアル」が多い。

設問1で「知識・情報共有を行いたい動画を保有している」と回答した79名に質問

■設問3

保有している「知識・情報共有を行いたい動画」の保存形状をお答えください。(複数回答可)

		N	%
全体		79	100.0%
1	VHS・miniDVテープ	12	15.2%
2	DVテープ	6	7.6%
3	DVD	51	64.6%
4	電子データ	46	58.2%
5	その他	0	0.0%
6	わからない/覚えていない	2	2.5%

■考察

・動画の形式は「DVD」「電子データ」が多数。

設問1で「知識・情報共有を行いたい動画を保有している」と回答した79名に質問

■設問4

保有している「知識・情報共有を行いたい動画」の本数をお答えください。

		N	%
全体		79	100.0%
1	1～3本程度	13	16.5%
2	4～6本程度	17	21.5%
3	7～9本程度	10	12.7%
4	10～15本程度	10	12.7%
5	16～20本程度	1	1.3%
6	21本以上	12	15.2%
7	わからない/覚えていない	16	20.3%

■考察

- ・ 動画の本数は6本以内が全体の38%。

設問1で「知識・情報共有を行いたい動画を保有している」と回答した79名に質問

■設問5

保有している「知識・情報共有を行いたい動画」の編集状態をお答えください。(複数回答可)

		N	%
全体		79	100.0%
1	編集済の動画が多い	48	60.8%
2	編集済と未編集の動画が同本数程度	12	15.2%
3	未編集の動画が多い	11	13.9%
4	わからない/覚えていない	8	10.1%

■考察

- ・動画の編集状態は「**編集済みの動画が多い**」が**60.8%**。
- ・すでに編集されている情報動画を持つ企業が比較的多い。

設問1で「知識・情報共有を行いたい動画を保有している」と回答した79名に質問

■設問6

保有している「知識・情報共有を行いたい動画」の合計時間をお答えください。

		N	%
全体		79	100.0%
1	1時間未満	17	21.5%
2	1～5時間未満	28	35.4%
3	5～10時間未満	11	13.9%
4	10～15時間未満	5	6.3%
5	15～20時間未満	3	3.8%
6	20時間以上	15	19.0%

■考察

- ・動画の合計時間は5時間未満が全体の56.9%。
- ・企業における情報動画は比較的短くまとめられていると考えられる。

■設問7

インターネット動画配信を利用して知識・情報の共有を行いたいと思いますか。

		N	%
全体		300	100.0%
1	現在行っている	28	9.3%
2	現在行っていないが、今後行う検討をしている	64	21.3%
3	現在行っていないし、今後行う予定はない	208	69.3%

■考察

- ・インターネット動画配信については「行う予定はない」が最多で69.3%。
- ・少数派だが、「すでに行っている」も9.3%、21.3%が「今後行う検討をしている」と回答。

設問7で「インターネット動画配信を現在行っている」と回答した28名に質問

■設問8

インターネット動画配信をどのような知識・情報共有に利用していますか。(自由回答可)

会社情報	会社案内 幹部の訓示、展示会情報、プロモーション情報 IR
商品・サービス紹介	新商品のノウハウ。 商品紹介 紹介、PR
業務知識・マニュアル	仕事の流れを簡単に説明したもの 業務知識の共有 仕事のやり方 技術セミナー公演の際の様子を配信しています
社員教育	様々な教育用動画 若手社員教育 社内のセキュリティについての知識及びテスト
コンプライアンス	会社であった不祥事事例及びコンプライアンス違反事例の紹介 個人情報、コンプライアンス 個人情報保護法

(一部抜粋)

■考察

- ・会社情報や商品・サービス、業務知識・マニュアルの共有に使用されているケースが多い。

設問7で「インターネット動画配信を現在行っている」と回答した28名に質問

■設問9

動画の主な閲覧場所はどこですか。(複数回答可)

		N	%
全体		28	100.0%
1	社内	26	92.9%
2	現場	4	14.3%
3	外出先	1	3.6%
4	自宅	2	7.1%
5	その他	1	3.6%

その他…お客様向け

■考察

- ・インターネット配信される動画は主に社内で閲覧されている。

設問7で「インターネット動画配信を現在行っている」と回答した28名に質問

■設問10

動画を閲覧する機器は何ですか。(複数回答可)

		N	%
全体		28	100.0%
1	PC	28	100.0%
2	タブレット	5	17.9%
3	スマートフォン	4	14.3%
4	携帯電話	1	3.6%
5	その他	1	3.6%

その他…テレビ

■考察

- ・インターネット配信される動画は主にPCで閲覧されている。
- ・タブレット端末やスマートフォンでの利用も増加傾向か。

設問7で「インターネット動画配信を現在行っている」と回答した28名に質問

■設問11

ご利用中のインターネット動画配信の仕組みはどのようなものですか。また、それを採用した主な選定理由をお答えください。(自由回答)

インターネット 動画配信の仕組み	主な選定理由
YouTube	安価 やりやすい 普及している 広まっているから
Flash Player、Windows Media Player、QuickTime	一般的なツールで簡単に再生可能
Google Apps	社に関係する者だけが動画を閲覧できる
自社ホームページにて公開	無償だから
USTREAM	わからない
wmbでメディアプレイヤーで閲覧	わからない
イントラネット	わからない
ノーツ(グループウェア)	わからない
自前サーバ/ホームページ埋め込み	わからない
社内イントラネット	わからない
専用システム	わからない
わからない(回答多数)	わからない

(一部抜粋)

■考察

- ・「YouTube」の利用者が比較的多いことがわかる。
- ・選定理由はわからないとする人も多い。

設問7で「インターネット動画配信を現在行っている」と回答した28名に質問

■設問12

インターネット動画配信の仕組みを選定した主な部署をお答えください。

		N	%
全体		28	100.0%
1	情報システム部門	14	50.0%
2	人事・研修部門	6	21.4%
3	その他	3	10.7%
4	わからない/覚えていない	5	17.9%

その他…営業／広報／店舗開発

■考察

- ・インターネット動画配信システムを選定するのは「情報システム部門」が最多。

設問7で「インターネット動画配信を現在行っている」と回答した28名に質問

■設問13

インターネット配信用動画の作成はどのように行っていますか。(複数回答可)

		N	%
全体		28	100.0%
1	制作会社に外注	19	67.9%
2	民生用(家庭用)ビデオで撮影	11	39.3%
3	スマートフォンで撮影	1	3.6%
4	携帯電話で撮影	0	0.0%
5	その他	1	3.6%
6	わからない/覚えていない	5	17.9%

その他…広報担当

■考察

- ・「制作会社に外注」がもっとも多く**67.9%**。
- ・「民生用ビデオで自社撮影」している企業も**39.3%**に上る。

設問7で「インターネット動画配信を現在行っている」と回答した28名に質問

■設問13-1

制作会社に外注する理由はなぜですか。(複数回答可)

		N	%
全体		19	100.0%
1	社内に制作能力を持つ者がいない	4	21.1%
2	制作する時間が取れない	8	42.1%
3	クオリティが心配	9	47.4%
4	制作環境がない	5	26.3%
5	その他	0	0.0%

■考察

- ・「動画のクオリティ追求」「制作時間がない」が制作会社に外注する2大理由。
- ・「制作環境がない」「社内に制作能力を持つ者がいない」企業も少なくない。

設問7で「インターネット動画配信を現在行っている」と回答した28名に質問

■設問14

インターネット動画配信を利用した知識・情報の共有は効果がありましたか。

		N	%
全体		28	100.0%
1	とても効果があったと思う	4	14.3%
2	まあ効果があったと思う	19	67.9%
3	どちらともいえない	4	14.3%
4	あまり効果がなかったと思う	0	0.0%
5	まったく効果がなかったと思う	1	3.6%

■考察

- ・「とても効果があった」「まあ効果があった」が82.2%。
- ・インターネット動画配信を利用し情報共有を行う企業の多くが手応えを感じている。

設問7で「インターネット動画配信を行っていないが、今後行う検討をしている」と回答した64名に質問

■設問15

インターネット動画配信を主にどのような課題の解決に利用したいと考えていますか。(自由回答)

業務知識・技能の伝達	文章では表しにくい技能的な伝達 適切な工具の使い方、機械の組立手順等 現場ノウハウの伝承 業務知識教育 業務の平準化、人によるバラツキの削減 属人知識のオープン化
営業活動・顧客対応	商品案内・販売促進 出張先に会社案内のDVDを忘れた時
社内ナレッジ共有	海外拠点とのナレッジ共有 標準的な全社共通課題 情報共有化に活用したい
マーケティング	まだリーチしていない層へのアプローチ 顧客の反応を反映させる
社員教育	新入社員が円滑に研修を受けられることを目指す 支店での社員教育
広報	会社の仕事内容を広報するため 企業の紹介、業務内容、人材の募集
コンプライアンス	コンプライアンスの周知徹底のための動画を配信する
その他	データ保有量を減らしたい 人的活動の負荷削減、経費の削減 複数拠点でのセミナー内容の共有 具体的にはまだ何もプランはありません

(一部抜粋)

■考察

- ・動画の特性を生かした「業務知識の伝達」や「営業活動への活用」などに意欲的。
- ・「データ保有量の削減」「経費の削減」につなげたいという意見も。

設問7で「インターネット動画配信を行っていないが、今後行う検討をしている」と回答した64名に質問

■設問16

インターネット動画配信を利用して知識・情報の共有を実施する場合、あなたのお勤め先ではどの部門が主な選定・担当部門になりますか。

		N	%
全体		64	100.0%
1	情報システム部門	31	48.4%
2	人事・研修部門	22	34.4%
3	その他	9	14.1%
4	わからない	2	3.1%

その他…生産部／経営管理／資材／開発／外部／経営部門／広報部門

■考察

・インターネット動画配信システムを選定するのは「情報システム部門」が最多。

設問7で「インターネット動画配信を行っていないが、今後行う検討をしている」と回答した64名に質問

■設問17

インターネット動画配信サービスを決定する際の選定基準として重要視することをお答えください。
(複数回答可)

		N	%
全体		64	100.0%
1	情報漏洩対策が十分になされている	38	59.4%
2	充実した機能(例:管理側が配信しやすい、受け手側がアクセスしやすいなど)	39	60.9%
3	使いやすい(例:テロップを入れられる、色調を補正する、映像をつなげるなど)	36	56.3%
4	料金	32	50.0%
5	安定した動画配信	26	40.6%
6	その他	0	0.0%

■考察

- ・企業が求めるインターネット動画配信の条件は「**充実した機能**」「**情報漏洩対策**」「**使いやすさ**」。

設問7で「インターネット動画配信を行っていないが、今後行う検討をしている」と回答した64名に質問

■設問18

インターネット動画配信を利用すると想定した場合、閲覧する環境としてあてはまるものをお答えください。(複数回答可)

		N	%
全体		64	100.0%
1	会社のPC	59	92.2%
2	会社配布のスマートフォン	9	14.1%
3	会社配布のタブレット	12	18.8%
4	会社配布の携帯電話	2	3.1%
5	自宅のPC	15	23.4%
6	個人のスマートフォン	10	15.6%
7	個人のタブレット	3	4.7%
8	個人の携帯電話	4	6.3%
9	その他	0	0.0%

■考察

- ・「**会社のPC**」**92.2%が最多**。
- ・次いで「**自宅のPC**」**23.4%**、「**会社配布のタブレット**」**18.8%**、「**個人のスマートフォン**」**15.6%**。
- ・**会社以外での動画閲覧も今後増えていく可能性がある。**

設問7で「インターネット動画配信を行っていないが、今後行う検討をしている」と回答した64名に質問

■設問19

インターネット動画配信導入への障害となっているもの、またはなりそうなものをお答えください。
(複数回答可)

		N	%
全体		64	100.0%
1	予算・コスト面	45	70.3%
2	情報漏洩の心配	31	48.4%
3	コンテンツが作成できるかなど運用面で懸念	23	35.9%
4	その他	3	4.7%

その他…コンテンツの撮影・編集手間／単純に時間がない

■考察

- ・最大の障害は「予算・コスト面」70.3%。
- ・コスト問題が情報漏洩や運用面での懸念を上回っている。

設問7で「インターネット動画配信を行っていないし今後も行う予定はない」と回答した208名に質問

■設問20

インターネット動画配信を利用した知識・情報共有を行わない理由はなぜですか。(複数回答可)

		N	%
全体		208	100.0%
1	効果が不明確	82	39.4%
2	情報漏洩が心配	64	30.8%
3	何に利用すればよいか判らない	62	29.8%
4	予算がない	50	24.0%
5	その他	11	5.3%

その他…必要ない(回答多数)／セキュリティー上の課題／機密情報／見るための時間が別途必要

■考察

- ・インターネット動画配信を行わない企業はその効果に懐疑的である。
- ・「とくに利用用途がない」「必要ない」という声も少なくない。

クロス表

■設問1

あなたのお勤め先では現在、仕事に関連する「知識・情報共有を行いたい動画」を保有していますか。

性別×年代

		全体	1 い保 る有 して	2 い保 ない有 いして	3 わ か ら な い
全体		300 100.0%	79 26.3%	221 73.7%	—
男性		284 100.0%	73 25.7%	211 74.3%	—
男性	22歳～29歳	3 100.0%	3 100.0%	—	—
	30歳～39歳	31 100.0%	9 29.0%	22 71.0%	—
	40歳～49歳	124 100.0%	33 26.6%	91 73.4%	—
	50歳～59歳	126 100.0%	28 22.2%	98 77.8%	—
女性		16 100.0%	6 37.5%	10 62.5%	—
女性	22歳～29歳	1 100.0%	1 100.0%	—	—
	30歳～39歳	2 100.0%	2 100.0%	—	—
	40歳～49歳	4 100.0%	3 75.0%	1 25.0%	—
	50歳～59歳	9 100.0%	—	9 100.0%	—

■考察

・全体の4分の1が「知識・情報共有を行いたい動画を持っている」と回答。

設問1で「知識・情報共有を行いたい動画を保有している」と回答した79名に質問

■設問2

保有している「知識・情報共有を行いたい動画」の内容をお答えください。(複数回答可)

性別×年代

		全体	1 会社案内	2 商品・サービス紹介	3 業務知識・マニュアル	4 新入社員研修	5 階層別研修	6 コンストラクティブ	7 その他	8 覚えられない
全体		79 100.0%	43 54.4%	41 51.9%	38 48.1%	24 30.4%	14 17.7%	28 35.4%	2 2.5%	4 5.1%
男性		73 100.0%	37 50.7%	36 49.3%	33 45.2%	21 28.8%	13 17.8%	26 35.6%	2 2.7%	4 5.5%
男性	22歳～29歳	3 100.0%	3 100.0%	2 66.7%	2 66.7%	2 66.7%	-	1 33.3%	-	-
	30歳～39歳	9 100.0%	4 44.4%	4 44.4%	5 55.6%	1 11.1%	1 11.1%	1 11.1%	-	-
	40歳～49歳	33 100.0%	13 39.4%	14 42.4%	11 33.3%	8 24.2%	4 12.1%	11 33.3%	2 6.1%	3 9.1%
	50歳～59歳	28 100.0%	17 60.7%	16 57.1%	15 53.6%	10 35.7%	8 28.6%	13 46.4%	-	1 3.6%
女性		6 100.0%	6 100.0%	5 83.3%	5 83.3%	3 50.0%	1 16.7%	2 33.3%	-	-
女性	22歳～29歳	1 100.0%	1 100.0%	1 100.0%	1 100.0%	-	-	-	-	-
	30歳～39歳	2 100.0%	2 100.0%	2 100.0%	2 100.0%	-	-	1 50.0%	-	-
	40歳～49歳	3 100.0%	3 100.0%	2 66.7%	2 66.7%	3 100.0%	1 33.3%	1 33.3%	-	-
	50歳～59歳	-	-	-	-	-	-	-	-	-

その他…交通安全啓発用／安全関係

■考察

・動画の内容は「会社案内」「商品・サービス紹介」「業務知識・マニュアル」が多い。

設問1で「知識・情報共有を行いたい動画を保有している」と回答した79名に質問

■設問3

保有している「知識・情報共有を行いたい動画」の保存形状をお答えください。(複数回答可)

性別×年代

		全体	1 V m V テ i H n S プ i . D	2 D V テ ー プ	3 D V D	4 電 子 デ ー タ	5 そ の 他	6 い 覚 わ え か て ら い な い
全体		79 100.0%	12 15.2%	6 7.6%	51 64.6%	46 58.2%	-	2 2.5%
男性		73 100.0%	11 15.1%	6 8.2%	48 65.8%	42 57.5%	-	2 2.7%
男性	22歳～29歳	3 100.0%	2 66.7%	1 33.3%	3 100.0%	2 66.7%	-	-
	30歳～39歳	9 100.0%	-	-	4 44.4%	6 66.7%	-	1 11.1%
	40歳～49歳	33 100.0%	4 12.1%	2 6.1%	21 63.6%	19 57.6%	-	1 3.0%
	50歳～59歳	28 100.0%	5 17.9%	3 10.7%	20 71.4%	15 53.6%	-	-
女性		6 100.0%	1 16.7%	-	3 50.0%	4 66.7%	-	-
女性	22歳～29歳	1 100.0%	-	-	-	1 100.0%	-	-
	30歳～39歳	2 100.0%	-	-	1 50.0%	1 50.0%	-	-
	40歳～49歳	3 100.0%	1 33.3%	-	2 66.7%	2 66.7%	-	-
	50歳～59歳	-	-	-	-	-	-	-

■考察

・動画の形式は「DVD」
「電子データ」が多数。

設問1で「知識・情報共有を行いたい動画を保有している」と回答した79名に質問

■設問4

保有している「知識・情報共有を行いたい動画」の本数をお答えください。

性別×年代

		全体	1 1 3 本 程 度	2 4 6 本 程 度	3 7 9 本 程 度	4 程 1 度 5 本	5 程 1 度 2 本	6 2 本 以 上	7 覚 わ え か て ら い な い
全体		79 100.0%	13 16.5%	17 21.5%	10 12.7%	10 12.7%	1 1.3%	12 15.2%	16 20.3%
男性		73 100.0%	12 16.4%	16 21.9%	10 13.7%	7 9.6%	1 1.4%	12 16.4%	15 20.5%
男性	22歳～29歳	3 100.0%	-	1 33.3%	1 33.3%	1 33.3%	-	-	-
	30歳～39歳	9 100.0%	-	1 11.1%	3 33.3%	1 11.1%	-	-	4 44.4%
	40歳～49歳	33 100.0%	6 18.2%	9 27.3%	1 3.0%	3 9.1%	-	5 15.2%	9 27.3%
	50歳～59歳	28 100.0%	6 21.4%	5 17.9%	5 17.9%	2 7.1%	1 3.6%	7 25.0%	2 7.1%
女性		6 100.0%	1 16.7%	1 16.7%	-	3 50.0%	-	-	1 16.7%
女性	22歳～29歳	1 100.0%	1 100.0%	-	-	-	-	-	-
	30歳～39歳	2 100.0%	-	1 50.0%	-	1 50.0%	-	-	-
	40歳～49歳	3 100.0%	-	-	-	2 66.7%	-	-	1 33.3%
	50歳～59歳	-	-	-	-	-	-	-	-

■考察

- ・動画の本数は6本以内が全体の38%。

設問1で「知識・情報共有を行いたい動画を保有している」と回答した79名に質問

■設問5

保有している「知識・情報共有を行いたい動画」の編集状態をお答えください。(複数回答可)

性別×年代

		全体	1 多 い 集 済 の 動 画 が	2 程 度 の 編 集 済 と 未 編 集	3 多 未 い 編 集 の 動 画 が	4 て わ い か ら な い 覚 え
全体		79 100.0%	48 60.8%	12 15.2%	11 13.9%	8 10.1%
男性		73 100.0%	46 63.0%	10 13.7%	10 13.7%	7 9.6%
男性	22歳～29歳	3 100.0%	1 33.3%	2 66.7%	—	—
	30歳～39歳	9 100.0%	1 11.1%	—	6 66.7%	2 22.2%
	40歳～49歳	33 100.0%	23 69.7%	4 12.1%	2 6.1%	4 12.1%
	50歳～59歳	28 100.0%	21 75.0%	4 14.3%	2 7.1%	1 3.6%
女性		6 100.0%	2 33.3%	2 33.3%	1 16.7%	1 16.7%
女性	22歳～29歳	1 100.0%	—	1 100.0%	—	—
	30歳～39歳	2 100.0%	1 50.0%	—	1 50.0%	—
	40歳～49歳	3 100.0%	1 33.3%	1 33.3%	—	1 33.3%
	50歳～59歳	—	—	—	—	—

■考察

・動画の編集状態は「編集済みの動画が多い」が60.8%。

・すでに編集されている情報動画を持つ企業が比較的多い。

設問1で「知識・情報共有を行いたい動画を保有している」と回答した79名に質問

■設問6

保有している「知識・情報共有を行いたい動画」の合計時間をお答えください。

性別×年代

		全体	1 1 時 間 未 満	2 未 満 5 時 間	3 間 未 満 1 0 時	4 時 間 未 満 1 5	5 時 間 未 満 2 0	6 上 2 0 時 間 以
全体		79 100.0%	17 21.5%	28 35.4%	11 13.9%	5 6.3%	3 3.8%	15 19.0%
男性		73 100.0%	15 20.5%	27 37.0%	11 15.1%	4 5.5%	1 1.4%	15 20.5%
男性	22歳～29歳	3 100.0%	1 33.3%	1 33.3%	1 33.3%	-	-	-
	30歳～39歳	9 100.0%	2 22.2%	4 44.4%	1 11.1%	1 11.1%	-	1 11.1%
	40歳～49歳	33 100.0%	4 12.1%	13 39.4%	6 18.2%	2 6.1%	1 3.0%	7 21.2%
	50歳～59歳	28 100.0%	8 28.6%	9 32.1%	3 10.7%	1 3.6%	-	7 25.0%
女性		6 100.0%	2 33.3%	1 16.7%	-	1 16.7%	2 33.3%	-
女性	22歳～29歳	1 100.0%	1 100.0%	-	-	-	-	-
	30歳～39歳	2 100.0%	1 50.0%	-	-	1 50.0%	-	-
	40歳～49歳	3 100.0%	-	1 33.3%	-	-	2 66.7%	-
	50歳～59歳	-	-	-	-	-	-	-

■考察

・動画の合計時間は5時間未満が全体の56.9%。

・企業における情報動画は比較的短くまとめられていると考えられる。

■設問7

インターネット動画配信を利用して知識・情報の共有を行いたいと思いますか。

性別×年代

		全体	1 現在 行っ てい る	2 検い 現 討が 在 を、 行 し今 っ て後 て い行 い るう な	3 うい 現 予し 在 定、 行 は今 っ な後 て いも い 行な
全体		300 100.0%	28 9.3%	64 21.3%	208 69.3%
男性		284 100.0%	25 8.8%	61 21.5%	198 69.7%
男性	22歳～29歳	3 100.0%	1 33.3%	2 66.7%	-
	30歳～39歳	31 100.0%	2 6.5%	8 25.8%	21 67.7%
	40歳～49歳	124 100.0%	10 8.1%	25 20.2%	89 71.8%
	50歳～59歳	126 100.0%	12 9.5%	26 20.6%	88 69.8%
女性		16 100.0%	3 18.8%	3 18.8%	10 62.5%
女性	22歳～29歳	1 100.0%	1 100.0%	-	-
	30歳～39歳	2 100.0%	-	2 100.0%	-
	40歳～49歳	4 100.0%	2 50.0%	-	2 50.0%
	50歳～59歳	9 100.0%	-	1 11.1%	8 88.9%

■考察

・インターネット動画配信については「行う予定はない」が最多で69.3%。

・少数派だが、「すでに行っている」も9.3%、21.3%が「今後行う検討をしている」と回答。

設問7で「インターネット動画配信を現在行っている」と回答した28名に質問

■設問8

インターネット動画配信をどのような知識・情報共有に利用していますか。(自由回答可)

会社情報	会社案内 幹部の訓示、展示会情報、プロモーション情報 IR
商品・サービス紹介	新商品のノウハウ。 商品紹介 紹介、PR
業務知識・マニュアル	仕事の流れを簡単に説明したもの 業務知識の共有 仕事のやり方 技術セミナー公演の際の様子を配信しています
社員教育	様々な教育用動画 若手社員教育 社内のセキュリティについての知識及びテスト
コンプライアンス	会社であった不祥事事例及びコンプライアンス違反事例の紹介 個人情報、コンプライアンス 個人情報保護法

(一部抜粋)

■考察

- ・会社情報や商品・サービス、業務知識・マニュアルの共有に使用されているケースが多い。

設問7で「インターネット動画配信を現在行っている」と回答した28名に質問

■設問9

動画の主な閲覧場所はどこですか。(複数回答可)

性別×年代

		全体	1 社内	2 現場	3 外出先	4 自宅	5 その他
全体		28 100.0%	26 92.9%	4 14.3%	1 3.6%	2 7.1%	1 3.6%
男性		25 100.0%	24 96.0%	3 12.0%	1 4.0%	1 4.0%	1 4.0%
男性	22歳～29歳	1 100.0%	1 100.0%	1 100.0%	1 100.0%	-	-
	30歳～39歳	2 100.0%	2 100.0%	-	-	-	-
	40歳～49歳	10 100.0%	9 90.0%	1 10.0%	-	1 10.0%	1 10.0%
	50歳～59歳	12 100.0%	12 100.0%	1 8.3%	-	-	-
女性		3 100.0%	2 66.7%	1 33.3%	-	1 33.3%	-
女性	22歳～29歳	1 100.0%	1 100.0%	-	-	-	-
	30歳～39歳	-	-	-	-	-	-
	40歳～49歳	2 100.0%	1 50.0%	1 50.0%	-	1 50.0%	-
	50歳～59歳	-	-	-	-	-	-

■考察

・インターネット配信される動画は主に社内で閲覧されている。

設問7で「インターネット動画配信を現在行っている」と回答した28名に質問

■設問10

動画を閲覧する機器は何ですか。(複数回答可)

性別×年代

		全体	1 P C	2 タ ブ レ ット	3 フ ス オ マ ー ト	4 携 帯 電 話	5 そ の 他
全体		28 100.0%	28 100.0%	5 17.9%	4 14.3%	1 3.6%	1 3.6%
男性		25 100.0%	25 100.0%	4 16.0%	1 4.0%	-	1 4.0%
男性	22歳～29歳	1 100.0%	1 100.0%	1 100.0%	1 100.0%	-	-
	30歳～39歳	2 100.0%	2 100.0%	-	-	-	-
	40歳～49歳	10 100.0%	10 100.0%	-	-	-	-
	50歳～59歳	12 100.0%	12 100.0%	3 25.0%	-	-	1 8.3%
女性		3 100.0%	3 100.0%	1 33.3%	3 100.0%	1 33.3%	-
女性	22歳～29歳	1 100.0%	1 100.0%	-	1 100.0%	1 100.0%	-
	30歳～39歳	-	-	-	-	-	-
	40歳～49歳	2 100.0%	2 100.0%	1 50.0%	2 100.0%	-	-
	50歳～59歳	-	-	-	-	-	-

その他…テレビ

■考察

・インターネット配信される動画は主にPCで閲覧されている。

・タブレット端末やスマートフォンでの利用も増加傾向か。

設問7で「インターネット動画配信を現在行っている」と回答した28名に質問

■設問11

ご利用中のインターネット動画配信の仕組みはどのようなものですか。また、それを採用した主な選定理由をお答えください。(自由回答)

インターネット 動画配信の仕組み	主な選定理由
YouTube	安価 やりやすい 普及している 広まっているから
Flash Player、Windows Media Player、QuickTime	一般的なツールで簡単に再生可能
Google Apps	社に関係する者だけが動画を閲覧できる
自社ホームページにて公開	無償だから
USTREAM	わからない
wmbでメディアプレイヤーで閲覧	わからない
イントラネット	わからない
ノーツ(グループウェア)	わからない
自前サーバ/ホームページ埋め込み	わからない
社内イントラネット	わからない
専用システム	わからない
わからない(回答多数)	わからない

(一部抜粋)

■考察

- ・「YouTube」の利用者が比較的多いことがわかる。
- ・選定理由はわからないとする人も多い。

設問7で「インターネット動画配信を現在行っている」と回答した28名に質問

■設問12

インターネット動画配信の仕組みを選定した主な部署をお答えください。

性別×年代

		全体	1 情報 システム	2 人事 ・ 研修部	3 その他	4 覚え か て ら な い な い
全体		28 100.0%	14 50.0%	6 21.4%	3 10.7%	5 17.9%
男性		25 100.0%	12 48.0%	5 20.0%	3 12.0%	5 20.0%
男性	22歳～29歳	1 100.0%	-	1 100.0%	-	-
	30歳～39歳	2 100.0%	1 50.0%	-	-	1 50.0%
	40歳～49歳	10 100.0%	4 40.0%	4 40.0%	-	2 20.0%
	50歳～59歳	12 100.0%	7 58.3%	-	3 25.0%	2 16.7%
女性		3 100.0%	2 66.7%	1 33.3%	-	-
女性	22歳～29歳	1 100.0%	1 100.0%	-	-	-
	30歳～39歳	-	-	-	-	-
	40歳～49歳	2 100.0%	1 50.0%	1 50.0%	-	-
	50歳～59歳	-	-	-	-	-

その他…
営業／広報／店舗開発

■考察

・インターネット動画配信システムを選定するのは「情報システム部門」が最多。

設問7で「インターネット動画配信を現在行っている」と回答した28名に質問

■設問13

インターネット配信用動画の作成はどのように行っていますか。(複数回答可)

その他…広報担当

性別×年代

		全体	1	2	3	4	5	6
			外注制作会社に	撮影(民生用ビデオカメラで)	スマートフォン撮影	携帯電話で撮影	その他	覚えかてらない
全体		28 100.0%	19 67.9%	11 39.3%	1 3.6%	-	1 3.6%	5 17.9%
男性		25 100.0%	16 64.0%	9 36.0%	1 4.0%	-	1 4.0%	5 20.0%
男性	22歳～29歳	1 100.0%	1 100.0%	1 100.0%	1 100.0%	-	-	-
	30歳～39歳	2 100.0%	2 100.0%	-	-	-	-	-
	40歳～49歳	10 100.0%	8 80.0%	3 30.0%	-	-	-	1 10.0%
	50歳～59歳	12 100.0%	5 41.7%	5 41.7%	-	-	1 8.3%	4 33.3%
女性		3 100.0%	3 100.0%	2 66.7%	-	-	-	-
女性	22歳～29歳	1 100.0%	1 100.0%	-	-	-	-	-
	30歳～39歳	-	-	-	-	-	-	-
	40歳～49歳	2 100.0%	2 100.0%	2 100.0%	-	-	-	-
	50歳～59歳	-	-	-	-	-	-	-

■考察

・「制作会社に外注」がもっとも多く67.9%。

・「民生用ビデオで自社撮影」している企業も39.3%に上る。

設問7で「インターネット動画配信を現在行っている」と回答した28名に質問

■設問13-1

制作会社に外注する理由はなぜですか。(複数回答可)

性別×年代

		全体	1 い力社 なを内 い持に つ制 者作 が能	2 が制 取作 れす なる い時 間	3 心ク 配オ リ テ ィ が	4 な制 い作 環 境 が
全体		19 100.0%	4 21.1%	8 42.1%	9 47.4%	5 26.3%
男性		16 100.0%	4 25.0%	6 37.5%	8 50.0%	4 25.0%
男性	22歳～29歳	1 100.0%	-	1 100.0%	1 100.0%	-
	30歳～39歳	2 100.0%	-	1 50.0%	-	1 50.0%
	40歳～49歳	8 100.0%	3 37.5%	3 37.5%	3 37.5%	2 25.0%
	50歳～59歳	5 100.0%	1 20.0%	1 20.0%	4 80.0%	1 20.0%
女性		3 100.0%	-	2 66.7%	1 33.3%	1 33.3%
女性	22歳～29歳	1 100.0%	-	-	-	1 100.0%
	30歳～39歳	-	-	-	-	-
	40歳～49歳	2 100.0%	-	2 100.0%	1 50.0%	-
	50歳～59歳	-	-	-	-	-

■考察

・「動画のクオリティ追求」「制作時間がない」が制作会社に外注する2大理由。

・「制作環境がない」「社内に制作能力を持つ者がいない」企業も少なくない。

設問7で「インターネット動画配信を現在行っている」と回答した28名に質問

■設問14

インターネット動画配信を利用した知識・情報の共有は効果がありましたか。

性別×年代

		全体	1	2	3	4	5
			あ と つ た も と 効 果 が 思 う	あ ま つ あ た 効 と 果 が 思 う	え ど な ち い ら と も い	う な あ か ま つ り た 効 と 果 が 思	思 が ま う な つ か た く つ く た 効 と 果
全体		28 100.0%	4 14.3%	19 67.9%	4 14.3%	-	1 3.6%
男性		25 100.0%	3 12.0%	18 72.0%	3 12.0%	-	1 4.0%
男性	22歳～29歳	1 100.0%	-	1 100.0%	-	-	-
	30歳～39歳	2 100.0%	1 50.0%	1 50.0%	-	-	-
	40歳～49歳	10 100.0%	1 10.0%	6 60.0%	2 20.0%	-	1 10.0%
	50歳～59歳	12 100.0%	1 8.3%	10 83.3%	1 8.3%	-	-
女性		3 100.0%	1 33.3%	1 33.3%	1 33.3%	-	-
女性	22歳～29歳	1 100.0%	-	1 100.0%	-	-	-
	30歳～39歳	-	-	-	-	-	-
	40歳～49歳	2 100.0%	1 50.0%	-	1 50.0%	-	-
	50歳～59歳	-	-	-	-	-	-
		-	-	-	-	-	-

■考察

・「とても効果があった」「まあ効果があった」が82.2%。

・インターネット動画配信を利用し情報共有を行う企業の多くが手応えを感じている。

設問7で「インターネット動画配信を行っていないが、今後行う検討をしている」と回答した64名に質問

■設問15

インターネット動画配信を主にどのような課題の解決に利用したいと考えていますか。(自由回答)

業務知識・技能の伝達	文章では表しにくい技能的な伝達 適切な工具の使い方、機械の組立手順等 現場ノウハウの伝承 業務知識教育 業務の平準化、人によるバラツキの削減 属人知識のオープン化
営業活動・顧客対応	商品案内・販売促進 出張先に会社案内のDVDを忘れた時
社内ナレッジ共有	海外拠点とのナレッジ共有 標準的な全社共通課題 情報共有化に活用したい
マーケティング	まだリーチしていない層へのアプローチ 顧客の反応を反映させる
社員教育	新入社員が円滑に研修を受けられることを目指す 支店での社員教育
広報	会社の仕事内容を広報するため 企業の紹介、業務内容、人材の募集
コンプライアンス	コンプライアンスの周知徹底のための動画を配信する
その他	データ保有量を減らしたい 人的活動の負荷削減、経費の削減 複数拠点でのセミナー内容の共有 具体的にはまだ何もプランはありません

(一部抜粋)

■考察

- ・動画の特性を生かした「業務知識の伝達」や「営業活動への活用」などに意欲的。
- ・「データ保有量の削減」「経費の削減」につなげたいという意見も。

設問7で「インターネット動画配信を行っていないが、今後行う検討をしている」と回答した64名に質問

■設問16

インターネット動画配信を利用して知識・情報の共有を実施する場合、あなたのお勤め先ではどの部門が主な選定・担当部門になりますか。

性別×年代

		全体	1 情報 システム 部門	2 人事部 ・ 研修	3 その他	4 わからない
全体		64 100.0%	31 48.4%	22 34.4%	9 14.1%	2 3.1%
男性		61 100.0%	30 49.2%	21 34.4%	8 13.1%	2 3.3%
男性	22歳～29歳	2 100.0%	1 50.0%	-	-	1 50.0%
	30歳～39歳	8 100.0%	3 37.5%	4 50.0%	1 12.5%	-
	40歳～49歳	25 100.0%	16 64.0%	5 20.0%	4 16.0%	-
	50歳～59歳	26 100.0%	10 38.5%	12 46.2%	3 11.5%	1 3.8%
女性		3 100.0%	1 33.3%	1 33.3%	1 33.3%	-
女性	22歳～29歳	-	-	-	-	-
	30歳～39歳	2 100.0%	1 50.0%	1 50.0%	-	-
	40歳～49歳	-	-	-	-	-
	50歳～59歳	1 100.0%	-	-	1 100.0%	-

その他…
生産部／経営管理／資材
／開発／外部／経営部門
／広報部門

■考察

・インターネット動画配信システムを選定するのは「情報システム部門」が最多。

設問7で「インターネット動画配信を行っていないが、今後行う検討をしている」と回答した64名に質問

■設問17

インターネット動画配信サービスを決定する際の選定基準として重要視することをお答えください。
(複数回答可)

性別×年代

		全体	1 に情 報漏 洩対 策が 十分	2 どク す(充 実し た機 能が しや ア)	3 なる れ(使 いやす い)	4 料金	5 安定 した 動画 配信
全体		64 100.0%	38 59.4%	39 60.9%	36 56.3%	32 50.0%	26 40.6%
男性		61 100.0%	37 60.7%	37 60.7%	33 54.1%	30 49.2%	24 39.3%
男性	22歳～29歳	2 100.0%	2 100.0%	1 50.0%	1 50.0%	-	-
	30歳～39歳	8 100.0%	4 50.0%	3 37.5%	4 50.0%	2 25.0%	1 12.5%
	40歳～49歳	25 100.0%	17 68.0%	15 60.0%	13 52.0%	14 56.0%	10 40.0%
	50歳～59歳	26 100.0%	14 53.8%	18 69.2%	15 57.7%	14 53.8%	13 50.0%
女性		3 100.0%	1 33.3%	2 66.7%	3 100.0%	2 66.7%	2 66.7%
女性	22歳～29歳	-	-	-	-	-	-
	30歳～39歳	2 100.0%	-	1 50.0%	2 100.0%	2 100.0%	1 50.0%
	40歳～49歳	-	-	-	-	-	-
	50歳～59歳	1 100.0%	1 100.0%	1 100.0%	1 100.0%	-	1 100.0%

■考察

・企業が求める
インターネット動画配信
の条件は
「充実した機能」
「情報漏洩対策」
「使いやすさ」。

設問7で「インターネット動画配信を行っていないが、今後行う検討をしている」と回答した64名に質問

■設問18

インターネット動画配信を利用すると想定した場合、閲覧する環境としてあてはまるものをお答えください。(複数回答可)

性別×年代

		全体	1 会社の PC	2 会社 配布の スマホ の	3 会社 配布の タブレット の	4 会社 配布の 携帯電話 の	5 自宅 の PC	6 個人の スマホ の	7 個人の タブレット の	8 個人の 携帯電話 の
全体		64 100.0%	59 92.2%	9 14.1%	12 18.8%	2 3.1%	15 23.4%	10 15.6%	3 4.7%	4 6.3%
男性		61 100.0%	57 93.4%	8 13.1%	12 19.7%	2 3.3%	14 23.0%	9 14.8%	3 4.9%	4 6.6%
男性	22歳～29歳	2 100.0%	2 100.0%	1 50.0%	-	-	-	-	-	-
	30歳～39歳	8 100.0%	8 100.0%	-	3 37.5%	1 12.5%	-	-	-	-
	40歳～49歳	25 100.0%	24 96.0%	3 12.0%	6 24.0%	-	6 24.0%	5 20.0%	2 8.0%	3 12.0%
	50歳～59歳	26 100.0%	23 88.5%	4 15.4%	3 11.5%	1 3.8%	8 30.8%	4 15.4%	1 3.8%	1 3.8%
女性		3 100.0%	2 66.7%	1 33.3%	-	-	1 33.3%	1 33.3%	-	-
女性	22歳～29歳	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	30歳～39歳	2 100.0%	2 100.0%	-	-	-	-	-	-	-
	40歳～49歳	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	50歳～59歳	1 100.0%	-	1 100.0%	-	-	1 100.0%	1 100.0%	-	-

■考察

・「会社のPC」92.2%が最多。

・次いで「自宅のPC」23.4%、「会社配布のタブレット」18.8%、「個人のスマートフォン」15.6%。

・会社以外での動画閲覧も今後増えていく可能性がある。

設問7で「インターネット動画配信を行っていないが、今後行う検討をしている」と回答した64名に質問

■設問19

インターネット動画配信導入への障害となっているもの、またはなりそうなものをお答えください。
(複数回答可)

性別×年代

		全体	1 予算・ コスト 面	2 情報 漏洩 の 心 配	3 運用 面で 懸念 が 多 い	4 そ の 他
全体		64 100.0%	45 70.3%	31 48.4%	23 35.9%	3 4.7%
男性		61 100.0%	42 68.9%	30 49.2%	21 34.4%	3 4.9%
男性	22歳～29歳	2 100.0%	2 100.0%	1 50.0%	1 50.0%	—
	30歳～39歳	8 100.0%	6 75.0%	4 50.0%	1 12.5%	—
	40歳～49歳	25 100.0%	14 56.0%	15 60.0%	13 52.0%	1 4.0%
	50歳～59歳	26 100.0%	20 76.9%	10 38.5%	6 23.1%	2 7.7%
女性		3 100.0%	3 100.0%	1 33.3%	2 66.7%	—
女性	22歳～29歳	—	—	—	—	—
	30歳～39歳	2 100.0%	2 100.0%	—	1 50.0%	—
	40歳～49歳	—	—	—	—	—
	50歳～59歳	1 100.0%	1 100.0%	1 100.0%	1 100.0%	—

その他…
コンテンツの撮影・編集手
間／単純に時間がない

■考察

・最大の障害は「予算・コスト面」70.3%。

・コスト問題が情報漏洩や運用面での懸念を上回っている。

設問7で「インターネット動画配信を行っていないし今後も行う予定はない」と回答した208名に質問

■設問20

インターネット動画配信を利用した知識・情報共有を行わない理由はなぜですか。(複数回答可)

性別×年代

		全体	1 効果が 不明確	2 情報漏洩が 心配	3 よ何 いにか利 判用ら すなれ いば	4 予算が ない	5 そ の 他
全体		208 100.0%	82 39.4%	64 30.8%	62 29.8%	50 24.0%	11 5.3%
男性		198 100.0%	79 39.9%	63 31.8%	60 30.3%	47 23.7%	10 5.1%
男性	22歳～29歳	— —	— —	— —	— —	— —	— —
	30歳～39歳	21 100.0%	10 47.6%	5 23.8%	7 33.3%	6 28.6%	— —
	40歳～49歳	89 100.0%	34 38.2%	29 32.6%	31 34.8%	18 20.2%	5 5.6%
	50歳～59歳	88 100.0%	35 39.8%	29 33.0%	22 25.0%	23 26.1%	5 5.7%
女性		10 100.0%	3 30.0%	1 10.0%	2 20.0%	3 30.0%	1 10.0%
女性	22歳～29歳	— —	— —	— —	— —	— —	— —
	30歳～39歳	— —	— —	— —	— —	— —	— —
	40歳～49歳	2 100.0%	— —	— —	1 50.0%	1 50.0%	— —
	50歳～59歳	8 100.0%	3 37.5%	1 12.5%	1 12.5%	2 25.0%	1 12.5%

その他…
 必要ない(回答多数)
 /セキュリティ上の
 課題/機密情報/見
 るための時間が別途
 必要

■考察

・インターネット動画配信を行わない企業はその効果に懐疑的である。

・「とくに利用用途がない」「必要ない」という声も少なくない。

企業における動画活用及びインターネット動画配信利用に関する意識調査報告書

2012年5月発行

発行： 株式会社デジタル・ナレッジ「eラーニング戦略研究所」
〒110-0005 東京都台東区上野5丁目3番4号 eラーニング・ラボ 秋葉原

<http://Study.jp/esri>
Tel. 03-5846-2131 / Fax. 03-5846-2132

(禁無断転載・転用・複写)

eラーニング戦略研究所
eLearning Strategy Research Institute

株式会社デジタル・ナレッジ <http://study.jp>